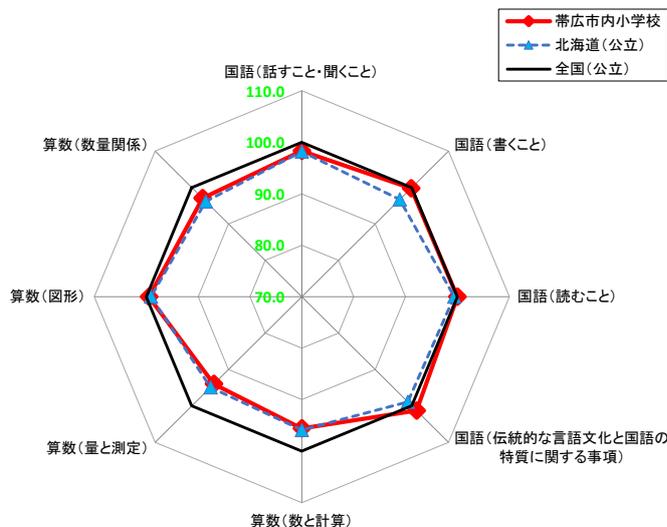


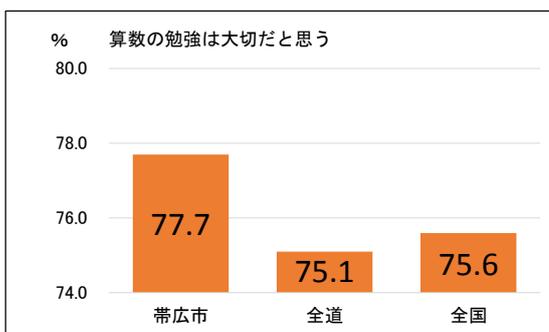
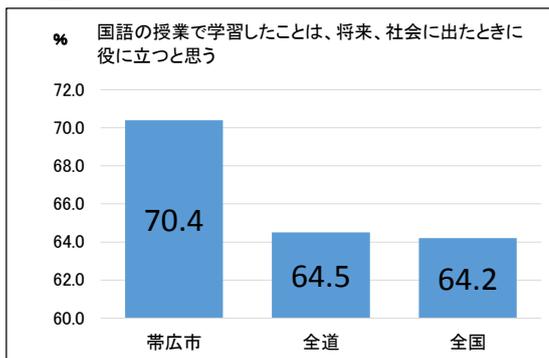
# ■帯広市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:26校、児童数:1262人)

## 【教科全体の状況】

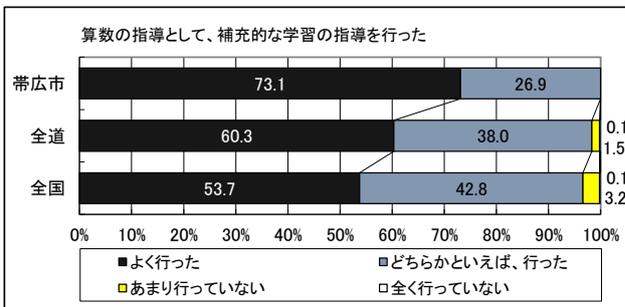
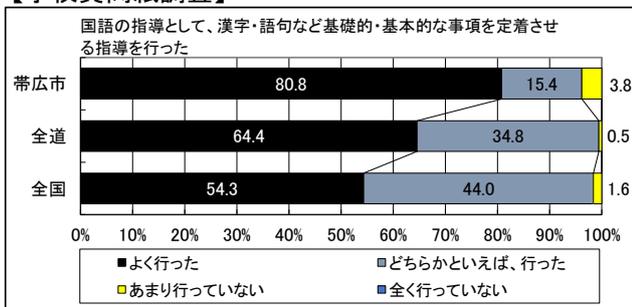
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	分析内容
国語	○ 国語では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。
算数	○ 算数では、「図形」「数量関係」で全道を上回っている。
児童質問紙	○ 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「算数の勉強は大切だと思う」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。
学校質問紙	○ 「国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「算数の指導として、補充的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。
総合	○ 各学校で、国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った結果、国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思うと回答する児童が増え、国語の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。 ○ 各学校で、算数の指導として、補充的な学習の指導を行った結果、算数の勉強は大切だと思うと回答する児童が増え、算数の「図形」「数量関係」で全道を上回ったと考えられる。

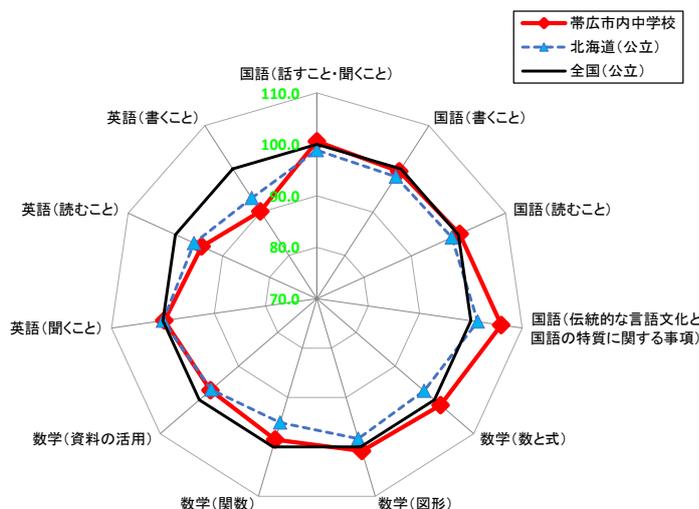
## 【帯広市の学力向上策】

- ◎ 学力向上プロジェクトチームによる若手教員等を対象にした授業・学級経営についての研修会の開催
- ◎ CRTの分析と弱点単元の授業改善を図る資料提供
- ◎ 全国学力・学習状況調査などの結果分析を踏まえた指導方法の工夫改善
- ◎ 家庭学習の時間の確保及び生活習慣の改善

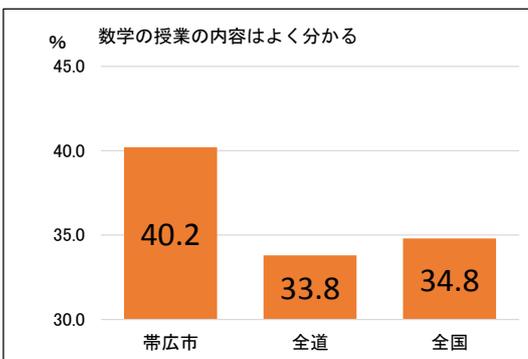
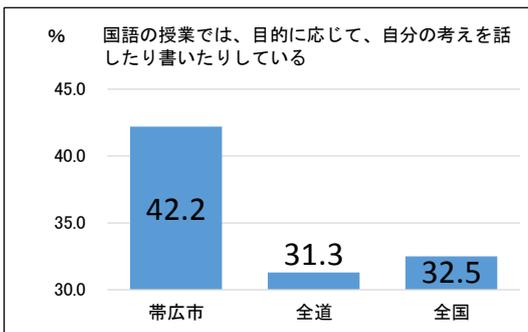
# ■帯広市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:14校、生徒数:1243人)

## 【教科全体の状況】

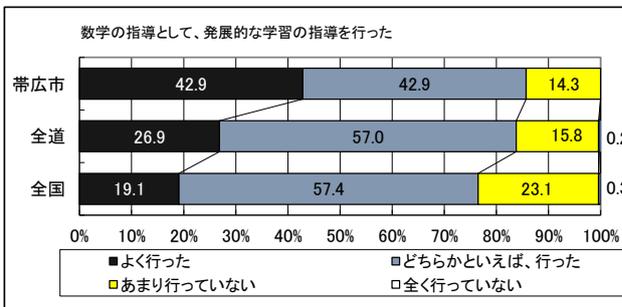
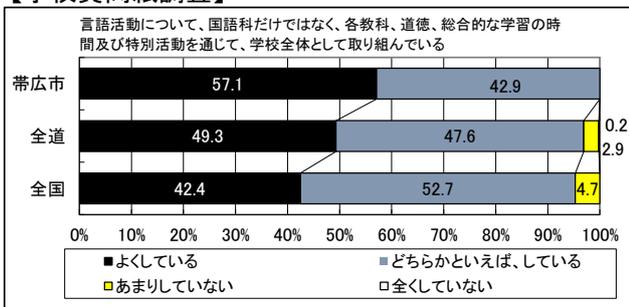
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「話すこと・聞くこと」「読むこと」で全国を、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全道及び全国を上回っている。</li> <li>○ 数学では、「数と式」「図形」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んだ結果、目的に応じて自分の考えを話したり書いたりしていると回答した生徒が増え、国語の「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている」と回答した生徒の割合が全国を上回っている。</li> <li>○ 「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、数学の指導として、発展的な学習の指導をよく行った結果、数学の授業はよくわかると回答した生徒が増え、数学の「数と式」「図形」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「数学の指導として発展的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

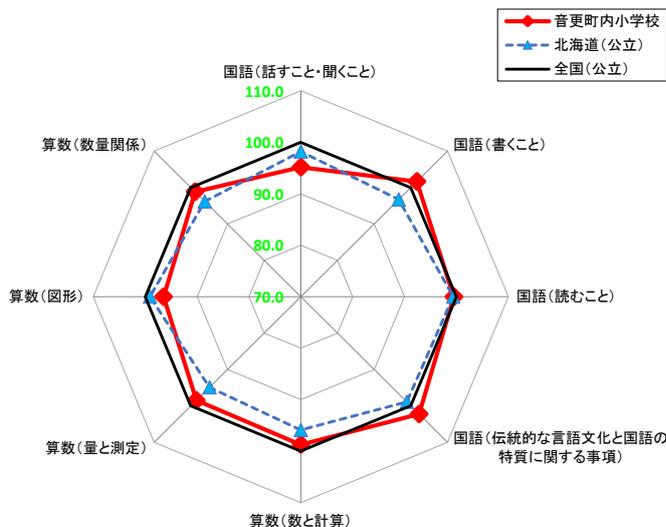
## 【帯広市の学力向上策】

- ◎ 学力向上プロジェクトチームによる若手教員等を対象にした授業・学級経営についての研修会の開催
- ◎ CRTの分析と弱点単元の授業改善を図る資料提供
- ◎ 全国学力・学習状況調査などの結果分析を踏まえた指導方法の工夫改善
- ◎ 家庭学習の時間の確保及び生活習慣の改善

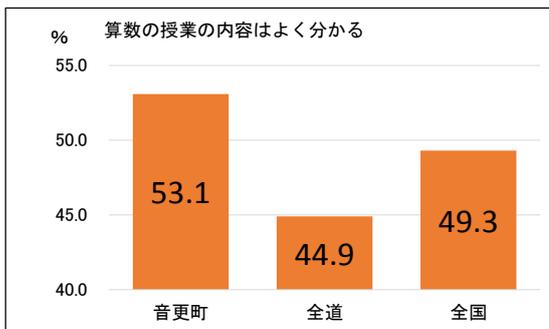
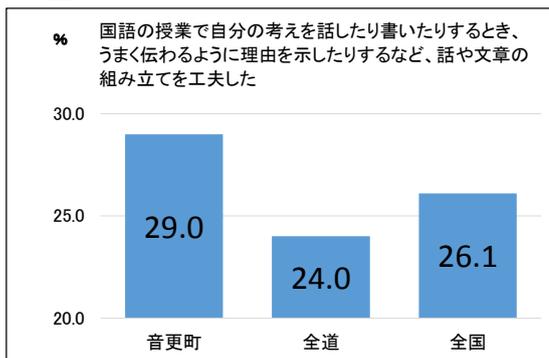
# ■音更町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:13校、児童数:441人)

## 【教科全体の状況】

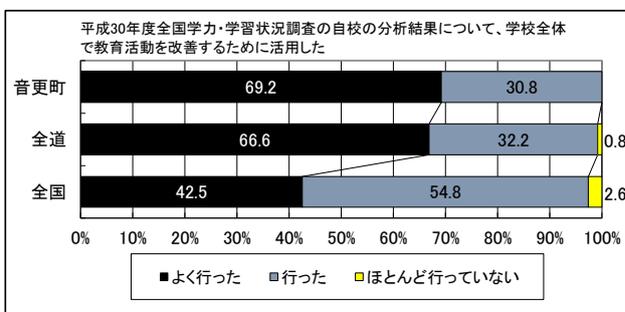
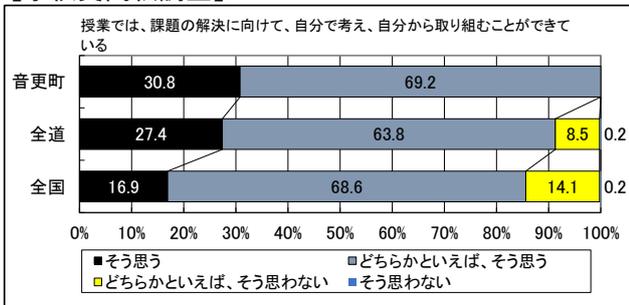
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> <li>○ 算数では、「数と計算」「量と測定」「数量関係」で全国に最も近くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む指導を行った結果、自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように理由を示したりするなど、話や文章の組み立てを工夫したと回答する児童が増え、国語の「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように理由を示したりするなど、話や文章の組み立てを工夫した」と回答した児童の割合が全国を上回っている。</li> <li>○ 「算数の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、平成30年度全国学力・学習状況調査の分析結果を学校全体で教育活動を改善するために活用した結果、算数の授業の内容はよく分かると回答した児童が増え、「数と計算」「量と測定」「数量関係」で全国に最も近づいたと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができている」と回答した学校の割合は、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「平成30年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、学校全体で教育活動を改善するために活用した」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

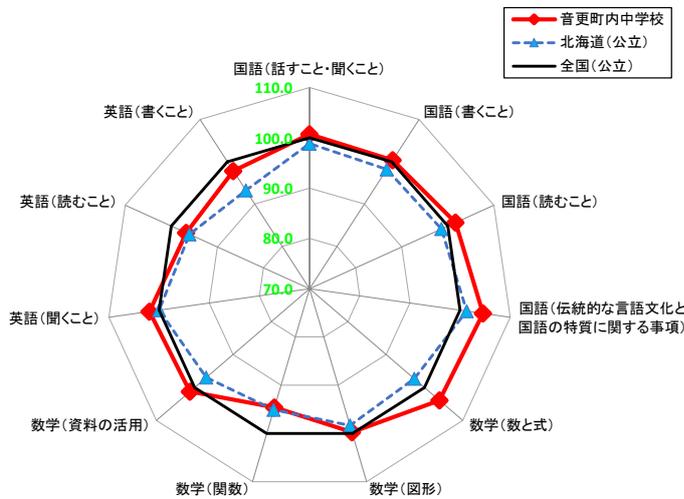
## 【音更町の学力向上策】

- ◎ 町による臨時教員の配置
- ◎ 全国学力・学習状況調査及び標準学力検査等の調査結果の分析、検証に基づく学習指導の改善
- ◎ チャレンジテストの活用や補充学習等による基礎学力の定着
- ◎ 学習習慣の定着に向けた「家庭学習の手引き」及び「家庭学習のすすめ」の全家庭への配付と活用

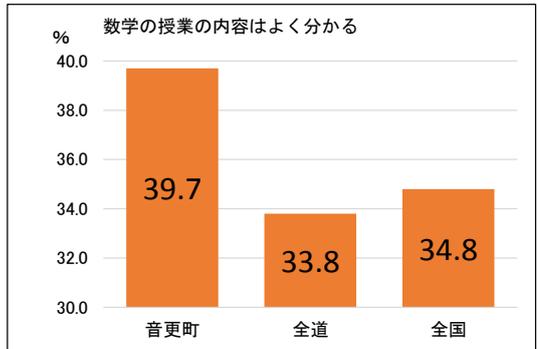
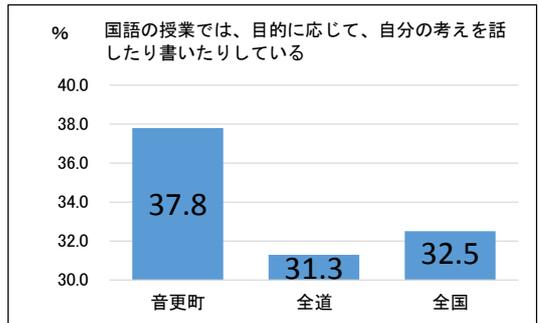
# ■音更町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:5校、生徒数:485人)

## 【教科全体の状況】

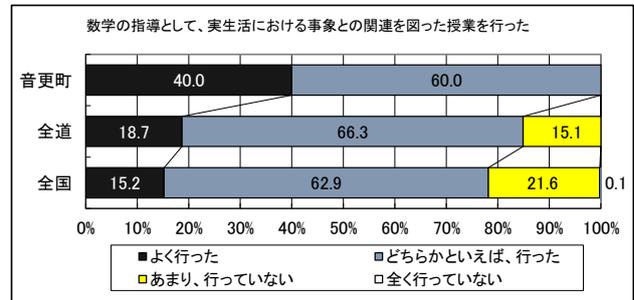
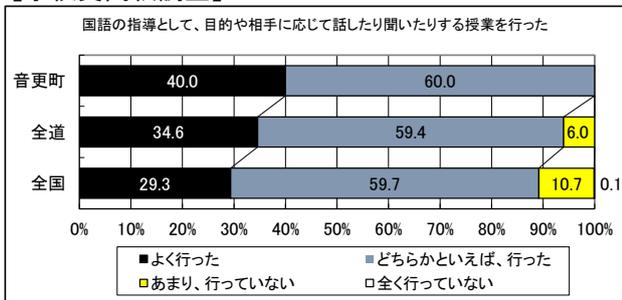
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、全ての領域で全国を上回っている。</li> <li>○ 数学では、「数と式」「資料の活用」で全国を上回っている。</li> <li>○ 英語では、「聞くこと」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った結果、国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていると回答した生徒が増え、国語の全ての領域で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った結果、数学の授業の内容はよく分かると回答した生徒が増え、数学の「数と式」「資料の活用」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った」と回答した学校に割合が全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

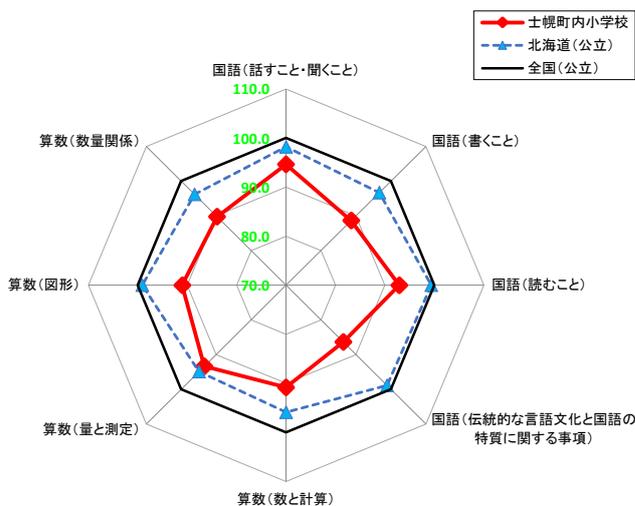
## 【音更町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査及び標準学力検査等の調査結果の分析、検証に基づく学習指導の改善
- ◎ チャレンジテストの活用や補充学習等による基礎学力の定着
- ◎ 学習習慣の定着に向けた「家庭学習の手引」及び「家庭学習のすすめ」の全家庭への配付と活用

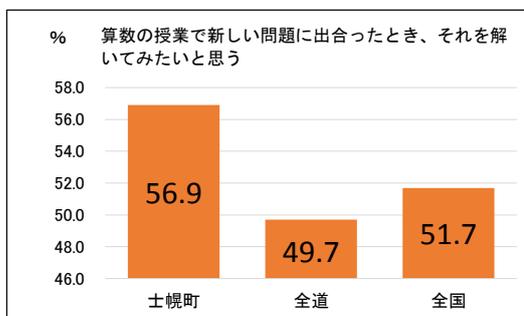
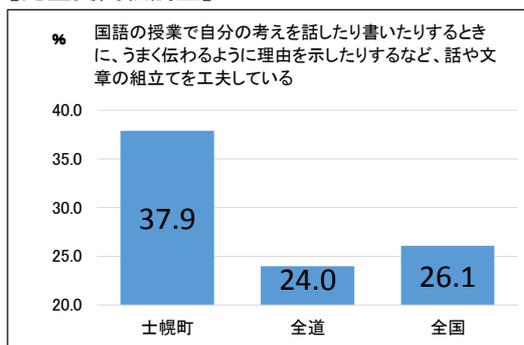
# ■士幌町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、児童数:58人)

## 【教科全体の状況】

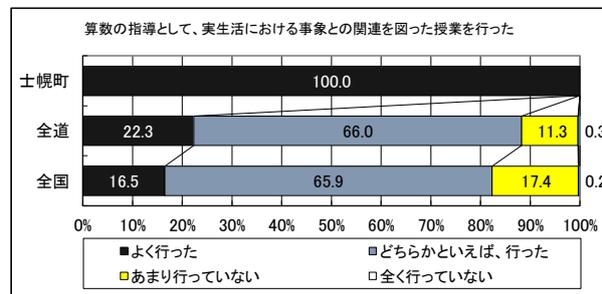
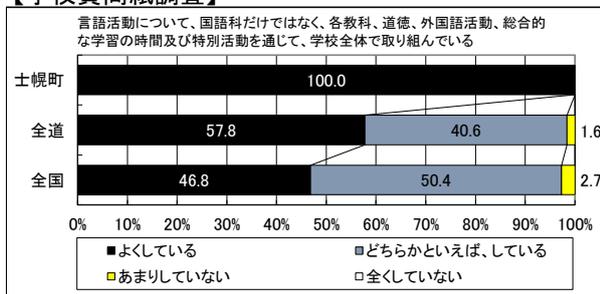
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「話すこと・聞くこと」で全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 算数では、「量と測定」で全国に最も近くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体で取り組んだ結果、国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするときに、うまく伝えるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫している」と回答した児童の割合が全国を上回っている。</li> <li>○ 「算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思う」と回答した児童の割合が全国を上回っている。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするときに、うまく伝えるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫している」と回答した児童の割合が全国を上回っている。</li> <li>○ 「算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思う」と回答した児童の割合が全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体で取り組んだ結果、国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするときに、うまく伝えるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫している」と回答した児童が増え、国語の「話すこと・聞くこと」で全国に最も近づいたと考えられる。</li> <li>○ 各学校で、算数の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った結果、算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思うと回答した児童が増え、算数の「量と測定」で全国に最も近づいたと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全ての学校が、「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体で取り組んだ」と回答している。</li> <li>○ 全ての学校が、「算数の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った」と回答している。</li> </ul>	

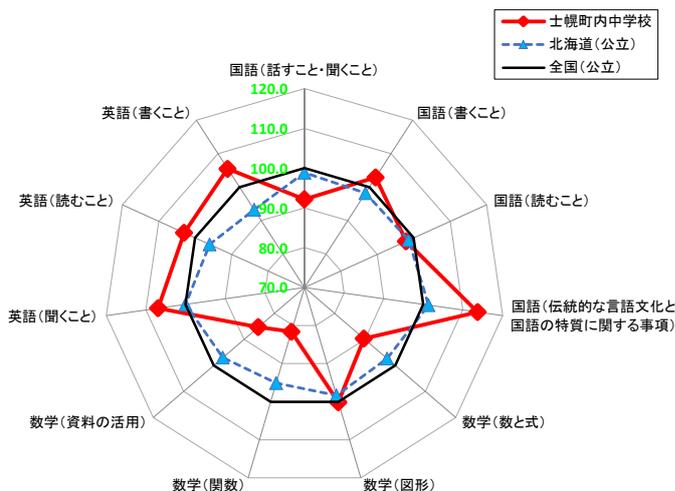
## 【士幌町の学力向上策】

- ◎ 学生ボランティアの積極的な活用等による、学習サポートの充実
- ◎ 「家庭学習の手引」を活用した家庭と連携を図った学習習慣の確立
- ◎ 教職員の共通理解を図り作成した学校改善プランに基づいた授業改善の取組
- ◎ 家庭との連携を図った「ノーテレビデー」「ノーゲームデー」の実施
- ◎ 授業改善につながる校内研修の充実
- ◎ 一単位時間の終末部分における評価及び習得すべき内容の確実な定着
- ◎ 学習課題の解決に努力を要する児童に着目した学力の底上げを図る指導の工夫

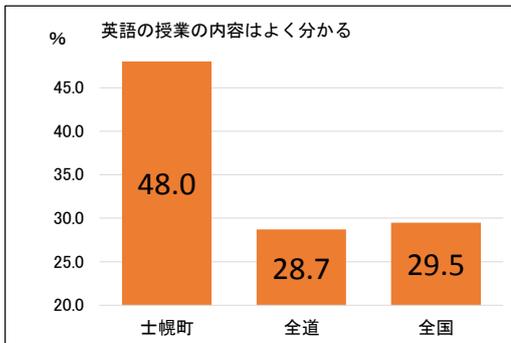
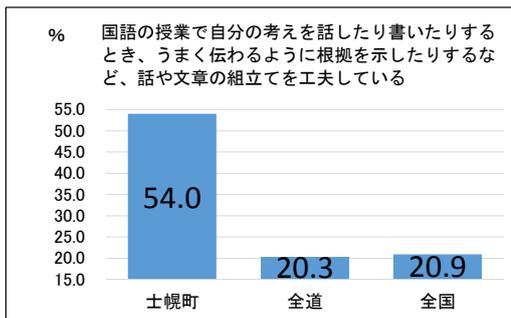
# ■士幌町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:50人)

## 【教科全体の状況】

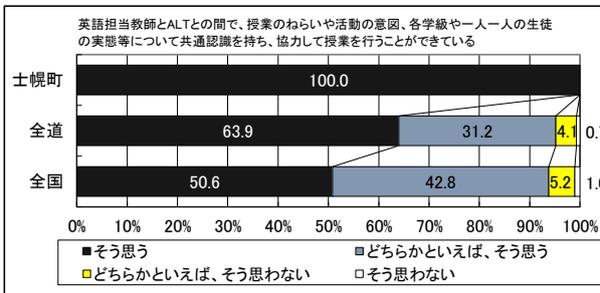
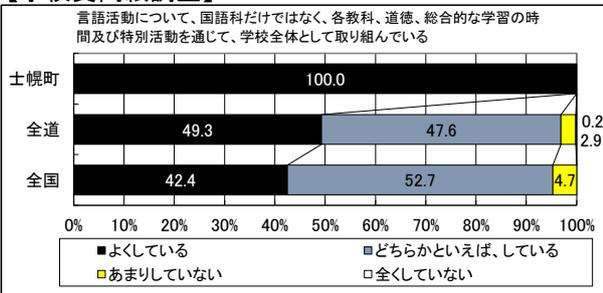
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> <li>○ 数学では、「図形」で全国を上回っている。</li> <li>○ 英語では、全ての領域で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 言語活動について、国語科だけでなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んだ結果、国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように根拠を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していると回答した生徒が増え、国語の「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。</li> <li>○ 英語担当教師とALT(外国語指導助手)との間で、授業のねらいや活動の意図、各学級や一人一人の生徒の実態等について共通認識を持ち、協力して授業を行った結果、英語の授業の内容はよく分かると回答した生徒が増え、英語の全ての領域で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように根拠を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫している」と回答した生徒の割合が全国を上回っている。</li> <li>○ 「英語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が全国を上回っている。</li> </ul>	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 言語活動について、国語科だけでなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる。</li> <li>○ 英語担当教師とALT(外国語指導助手)との間で、授業のねらいや活動の意図、各学級や一人一人の生徒の実態等について共通認識を持ち、協力して授業を行うことができている。</li> </ul>	

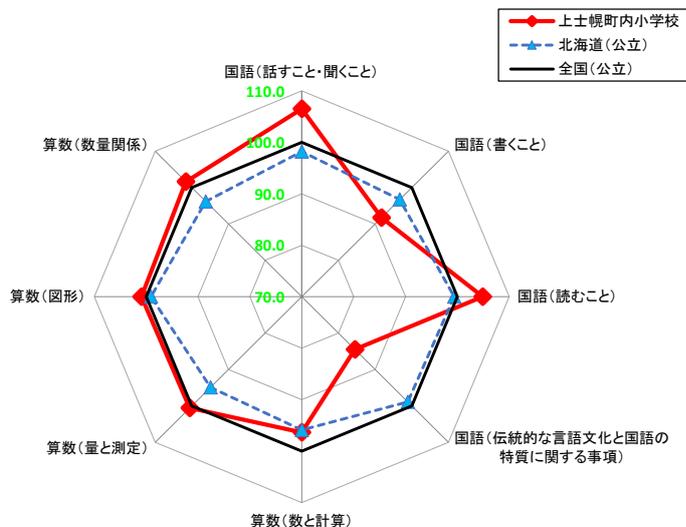
## 【士幌町の学力向上策】

- ◎ 学生ボランティアの積極的な活用等による、学習サポートの充実
- ◎ 「家庭学習の手引」を活用した家庭と連携を図った学習習慣の確立
- ◎ 教職員の共通理解を図り作成した学校改善プランに基づいた授業改善の取組
- ◎ 家庭との連携を図った「ノーテレビデー」「ノーゲームデー」の実施
- ◎ 授業改善につながる校内研修の充実
- ◎ 一単位時間の終末部分における評価及び習得すべき内容の確実な定着
- ◎ 学習課題の解決に努力を要する児童に着目した学力の底上げを図る指導の工夫

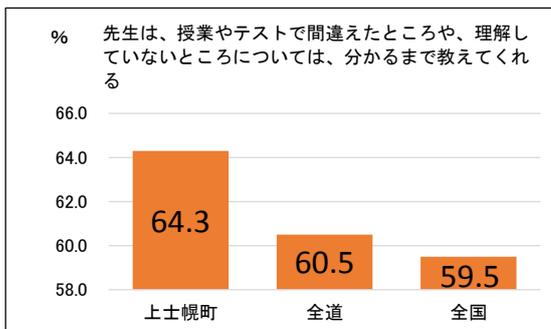
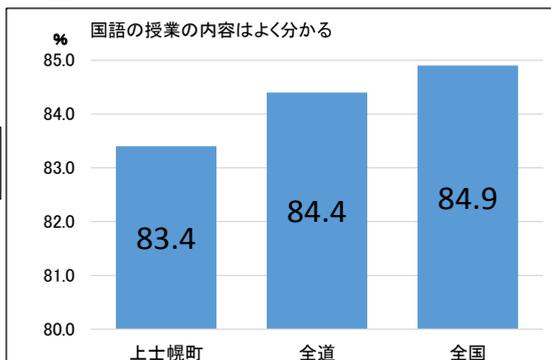
# ■上士幌町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:42人)

## 【教科全体の状況】

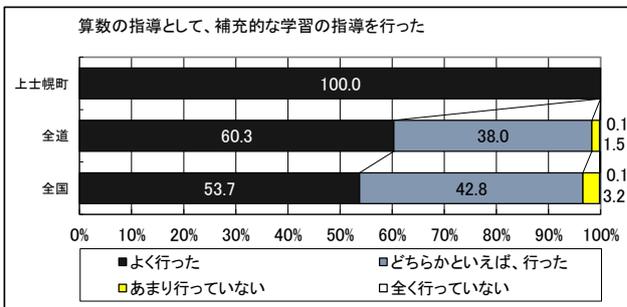
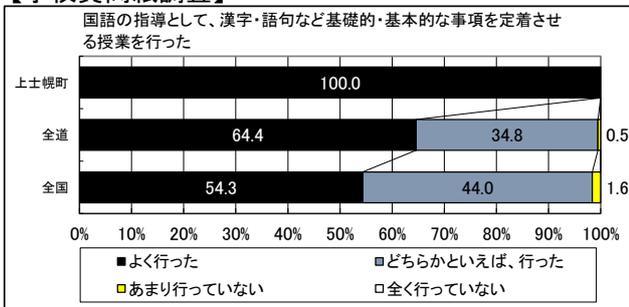
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「話すこと・聞くこと」「読むこと」で全国を上回っている。</li> <li>○ 算数では、「量と測定」「図形」「数量関係」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った結果、国語の授業の内容はよく分かる」と回答する児童が増え、国語の「話すこと・聞くこと」「読むこと」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについては、分かるまで教えてくれる」と回答した児童の割合が全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、算数の指導として、補充的な学習を行った結果、先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる」と回答した児童が増え、算数の「量と測定」「図形」「数量関係」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全ての学校が、「国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った」と回答している。</li> <li>○ 全ての学校が、「算数の指導として、補充的な学習を行った」と回答している。</li> </ul>	

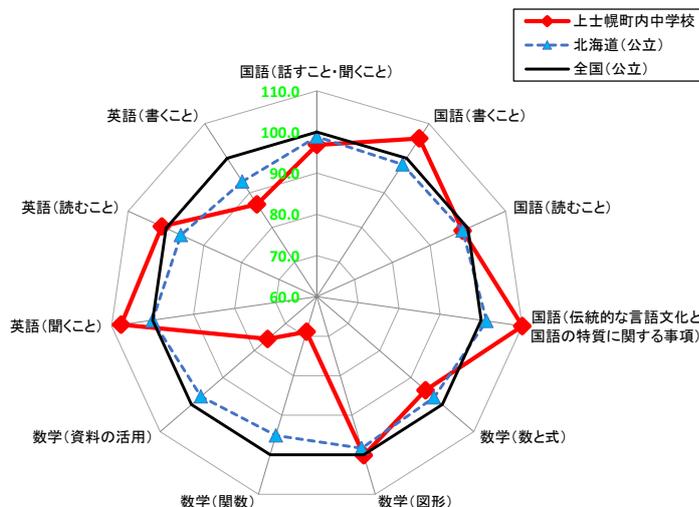
## 【上士幌町の学力向上策】

- ◎ チャレンジテストの活用、CRTの全学年実施や長期休業中におけるサポート学習の充実
- ◎ 「家庭学習の手引」を活用した家庭学習の習慣化
- ◎ 学校教育推進支援教員等の配置による、個に応じたきめ細かな指導

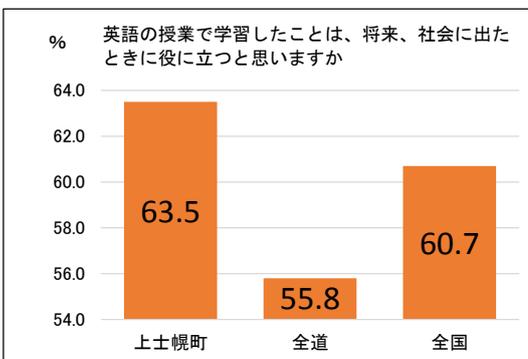
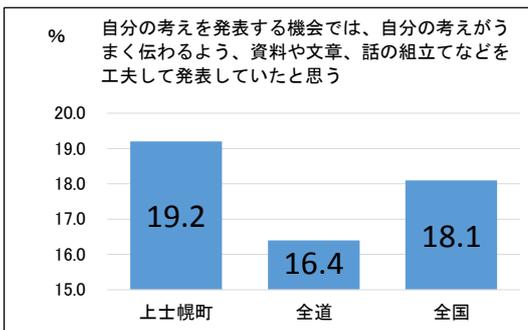
# ■上士幌町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:51人)

## 【教科全体の状況】

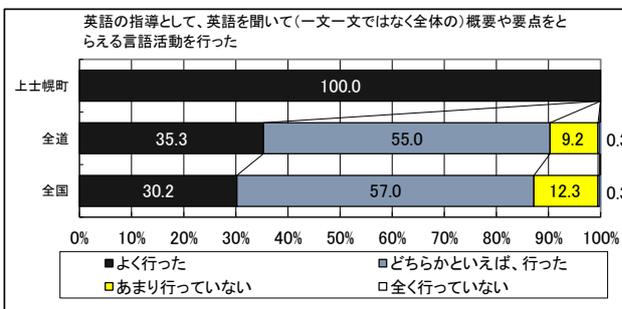
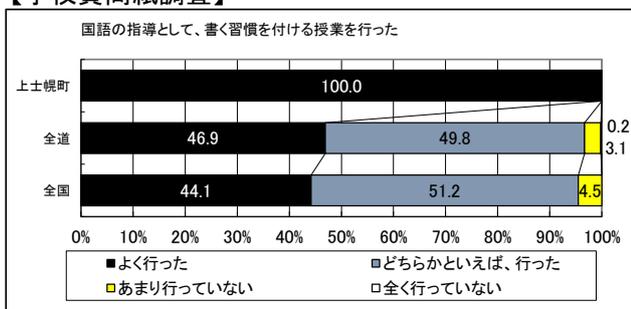
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> <li>○ 数学では、「図形」で全国を上回っている。</li> <li>○ 英語では、「聞くこと」「読むこと」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行った結果、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思うと回答した生徒が増え、国語の「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 英語の指導として、英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる言語活動を行った結果、英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと回答した生徒が増え、英語の「聞くこと」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行った。</li> <li>○ 英語の指導として、英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる言語活動を行った。</li> </ul>	

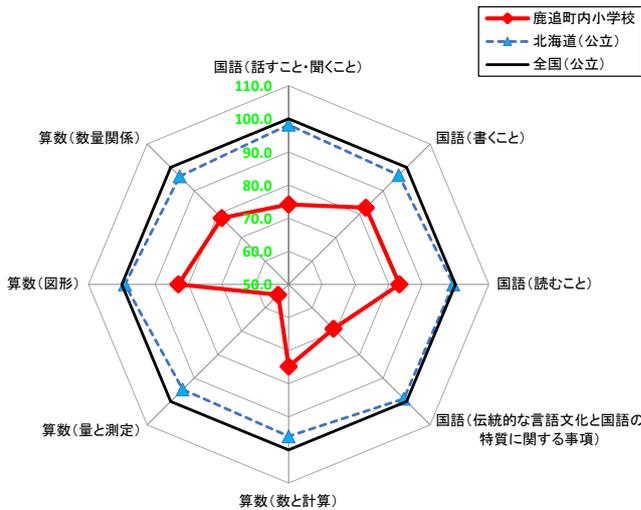
## 【上士幌町の学力向上策】

- ◎ チャレンジテストの活用やCRTの全学年実施、長期休業中の「IT学習システム」の導入
- ◎ 「家庭学習の手引」を活用した家庭学習の習慣化
- ◎ 学校教育推進支援教員等の配置による、個に応じたきめ細かな指導

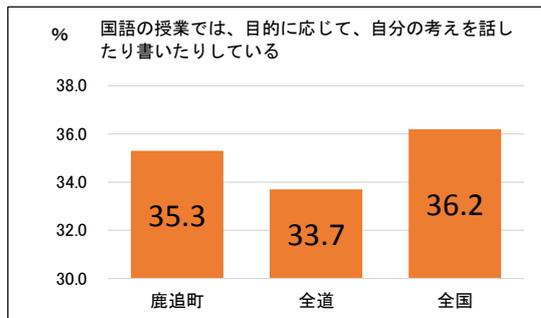
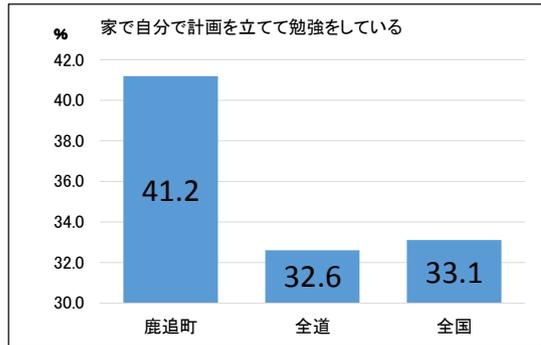
# 鹿追町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:5校、児童数:51人)

## 【教科全体の状況】

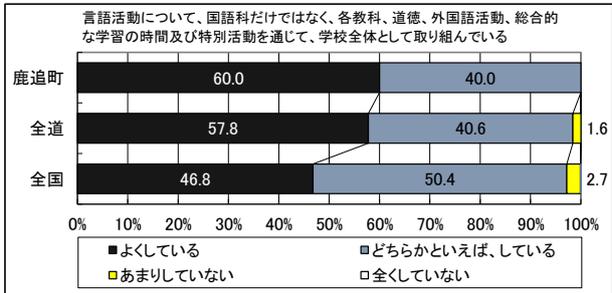
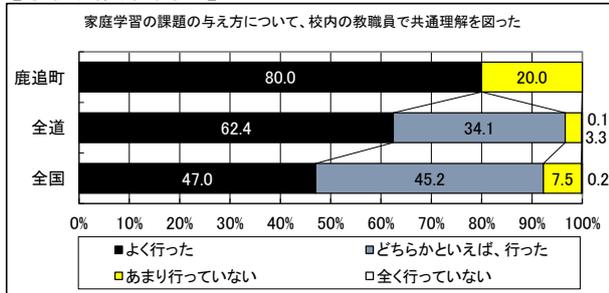
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「読むこと」で全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 算数では、「図形」で全国に最も近くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図った結果、家で自分で計画を立てて勉強していると回答した児童が増え、算数の「図形」で全国に最も近づいたと考えられる。</li> <li>○ 各学校で、言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んだ結果、国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていると回答する児童が増え、国語の「読むこと」で全国に最も近づいたと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「家で自分で計画を立てて勉強している」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている」と回答した児童の割合が、全国に最も近くなっている。</li> </ul>	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

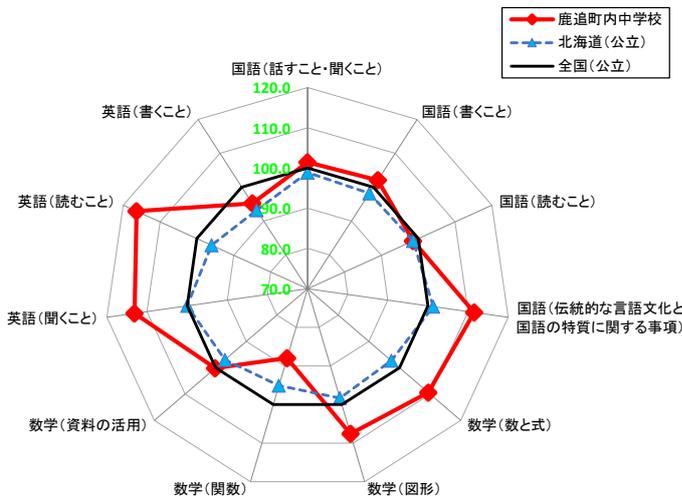
## 【鹿追町の学力向上策】

- ◎ 学習課題の提示と終末を重視した授業の確立
- ◎ 下位層の児童の学力向上に向けた学習支援員の配置
- ◎ 学習習慣の定着に向けた「家庭学習の手引」の町全体での活用
- ◎ タブレットパソコン等のICT機器の整備

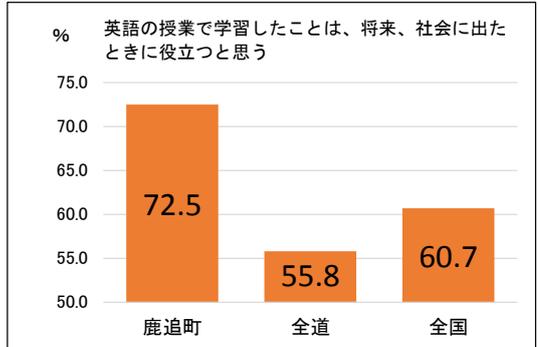
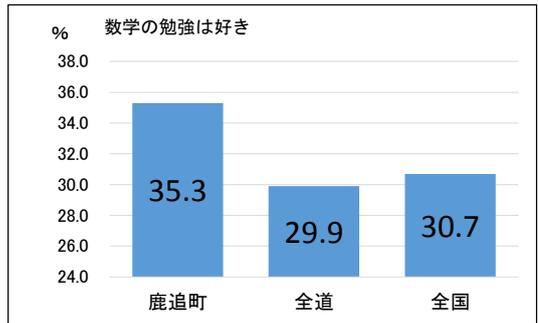
# 鹿追町内中学校の状況及び学力向上策 (学校数:2校、生徒数:51人)

## 【教科全体の状況】

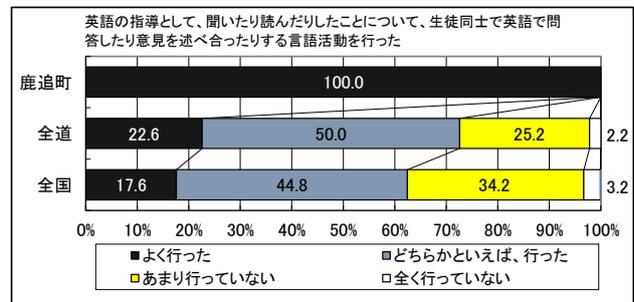
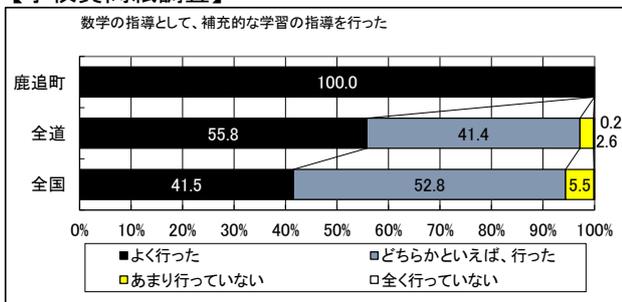
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> <li>○ 数学では、「数と式」「図形」「資料の活用」で全国を上回っている。</li> <li>○ 英語では、「聞くこと」「読むこと」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、数学の指導として、補充的な学習の指導を行った結果、数学の勉強は好きと回答した生徒が増え、数学の「数と式」「図形」「資料の活用」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「数学の勉強は好き」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つ」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、英語の指導として、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行った結果、英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと回答した生徒が増え、英語の「聞くこと」「読むこと」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全ての学校が、「数学の指導として、補充的な学習の指導を行った」と回答している。</li> <li>○ 全ての学校が、「英語の指導として、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行った」と回答している。</li> </ul>	

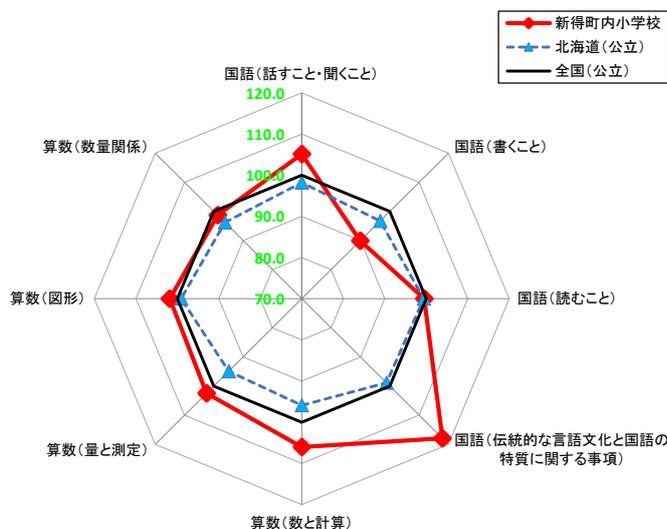
## 【鹿追町の学力向上策】

- ◎ 学習課題の提示と終末を重視した授業の確立
- ◎ 学習習慣の定着に向けた「家庭学習の手引」の町全体での活用
- ◎ タブレットパソコン等のICT機器の整備

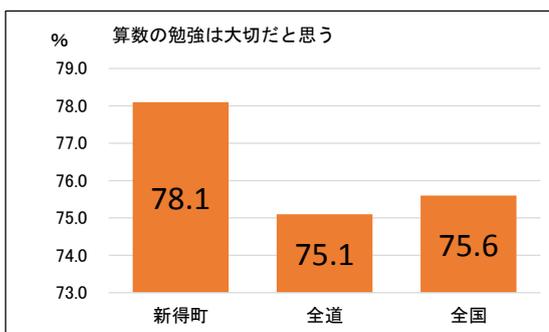
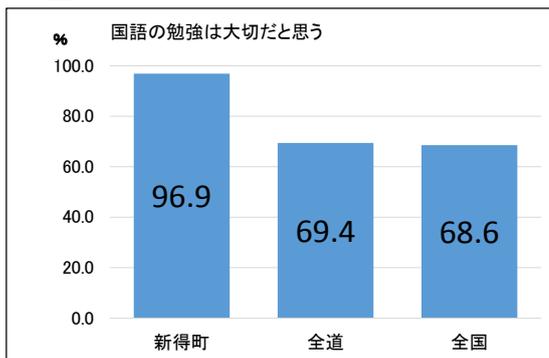
# ■新得町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:32人)

## 【教科全体の状況】

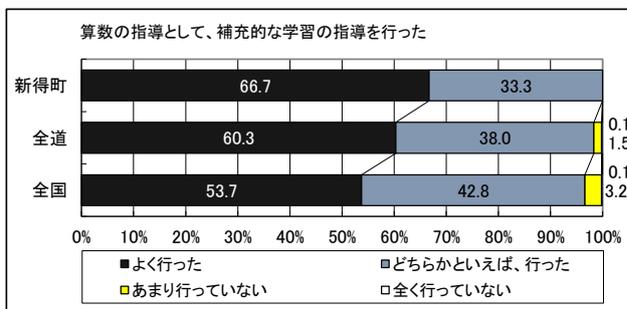
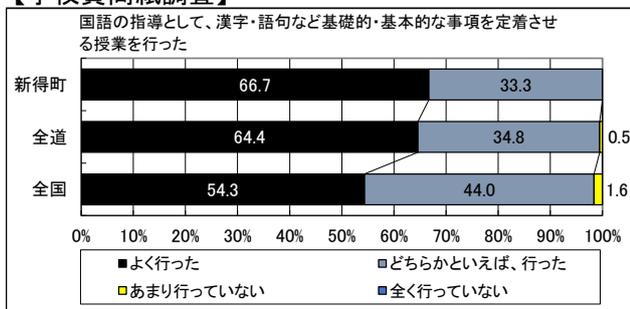
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> <li>○ 算数では、「数と計算」「量と測定」「図形」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った結果、国語の勉強は大切だと思うと回答した児童の割合が増え、国語の「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の勉強は大切だと思う」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「算数の勉強は大切だと思う」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、算数の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行った結果、算数の勉強は大切だと回答した児童の割合が増え、算数の「数と計算」「量と測定」「図形」で、全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「算数の指導として、補充的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

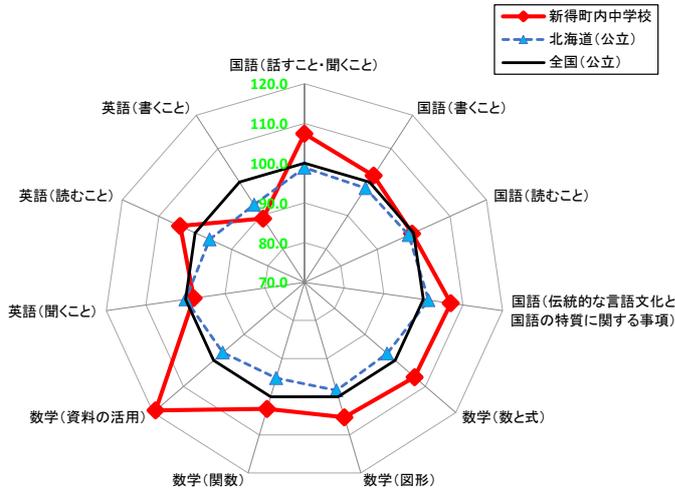
## 【新得町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査等の結果を踏まえた学校改善プランの充実
- ◎ 習熟の程度に応じた少人数指導の充実
- ◎ 放課後や長期休業日を活用した補充的な学習サポートの実施
- ◎ 家庭学習の充実

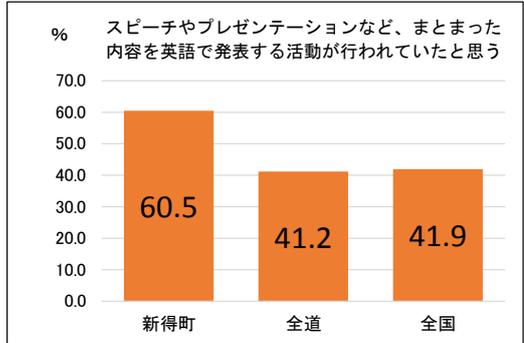
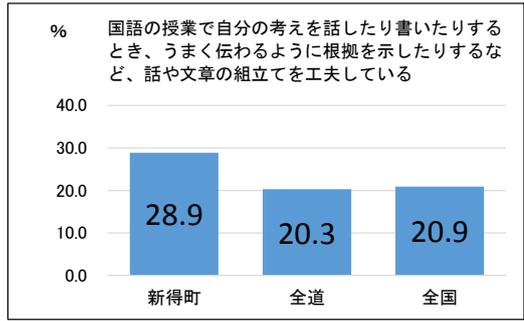
# ■新得町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:38人)

## 【教科全体の状況】

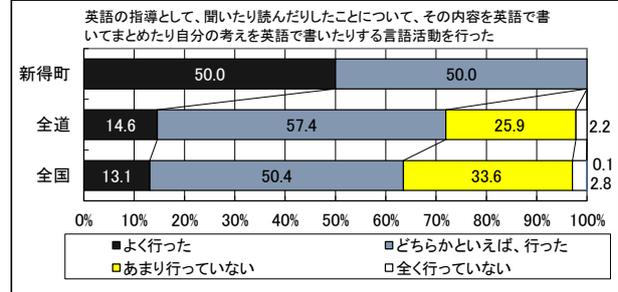
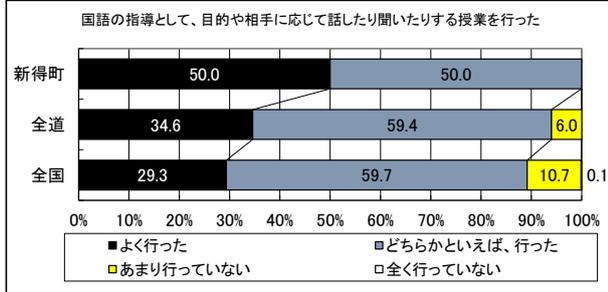
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> <li>○ 数学では、全ての領域で全国を上回っている。</li> <li>○ 英語では、「読むこと」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った結果、国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝えるように根拠を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していると回答した生徒の割合が増え、国語の「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝えるように根拠を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫している」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、英語の指導として、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする言語活動を行った結果、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思うと回答した生徒の割合が増え、英語の「読むこと」で、全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「英語の指導として、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする言語活動を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

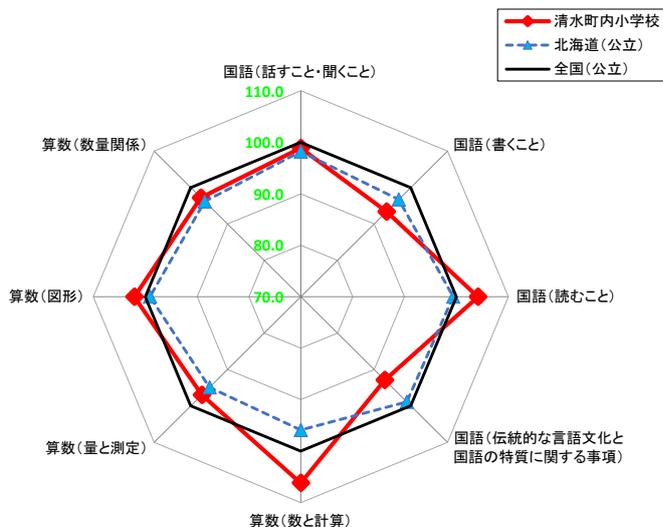
## 【新得町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査等の結果を踏まえた学校改善プランの充実
- ◎ 習熟の程度に応じた少人数指導の充実
- ◎ 放課後や長期休業日を活用した補足的な学習サポートの実施
- ◎ 家庭学習の充実

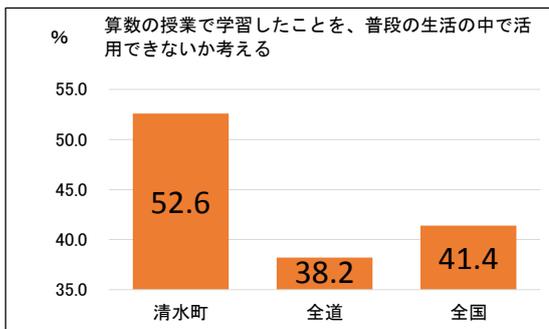
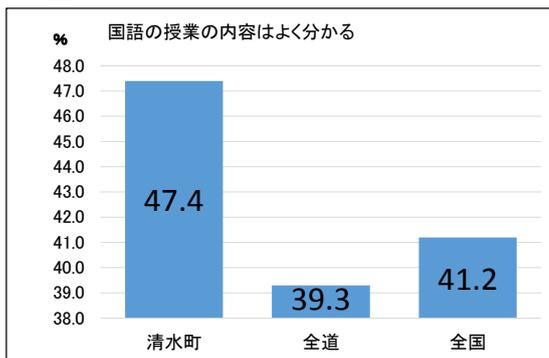
# ■清水町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:76人)

## 【教科全体の状況】

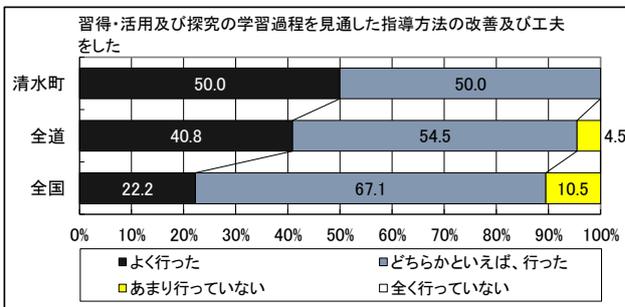
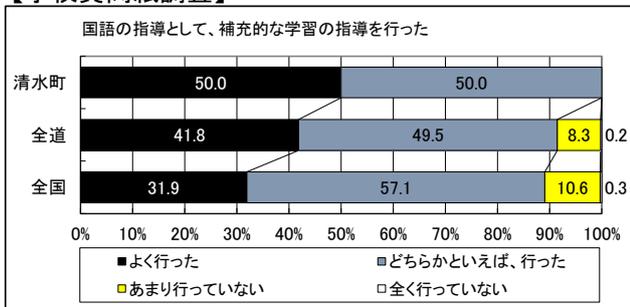
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「読むこと」で全国を上回っている。</li> <li>○ 算数では、「数と計算」「図形」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、国語の指導として、補充的な学習の指導を行った結果、国語の授業の内容はよく分かれると回答した児童が増え、国語の「読むこと」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考える」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした結果、算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えると回答した児童が増え、算数の「数と計算」「図形」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の指導として、補充的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

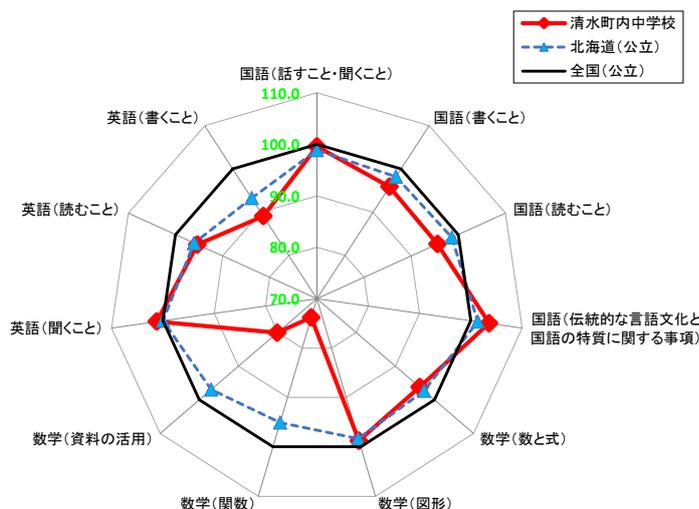
## 【清水町の学力向上策】

- ◎ 町による臨時教諭の配置
- ◎ 全国学力・学習状況調査及び標準学力検査等の調査結果の分析、検証に基づく学習指導の改善
- ◎ チャレンジテストの活用や補充学習等による基礎学力の定着
- ◎ 学習習慣の定着に向けた「家庭学習の手引」及び「家庭学習のすすめ」の全家庭への配付と活用

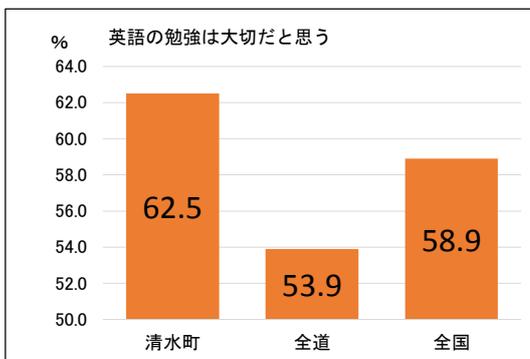
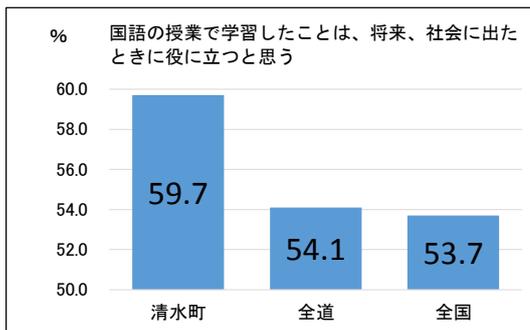
## ■清水町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:72人)

### 【教科全体の状況】

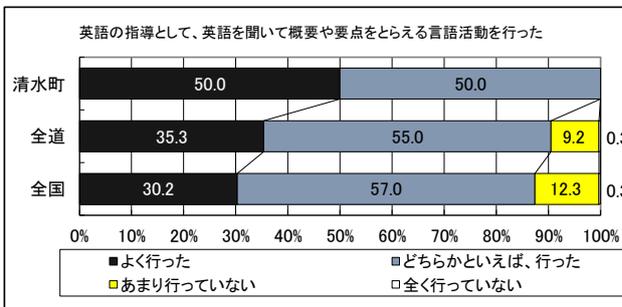
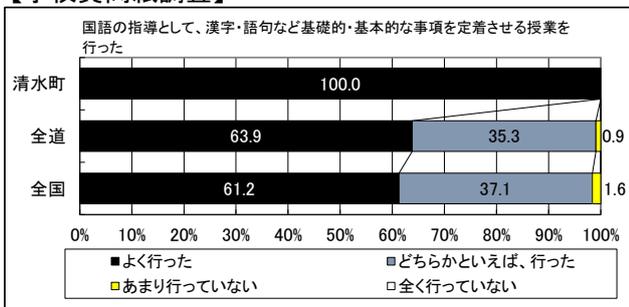
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



### 【生徒質問紙調査】



### 【学校質問紙調査】



### 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 英語では、「聞くこと」で全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った結果、国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思うと回答した生徒が増え、国語の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国及び全道を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「英語の勉強は大切だと思う」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、英語の指導として、英語を聞いて概要や要点をとらえる言語活動を行った結果、英語の勉強は大切だと思うと回答した生徒が増え、英語の「聞くこと」で全国及び全道を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全ての学校が、「国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った」と回答している。</li> <li>○ 「英語の指導として、英語を聞いて概要や要点をとらえる言語活動を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

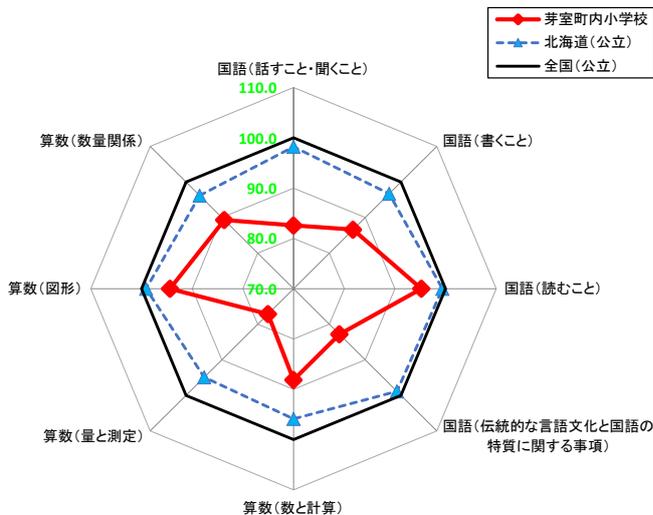
### 【清水町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査及び標準学力検査等の調査結果の分析、検証に基づく学習指導の改善
- ◎ チャレンジテストの活用や補充学習等による基礎学力の定着
- ◎ 学習習慣の定着に向けた「家庭学習の手引」及び「家庭学習のすすめ」の全家庭への配付と活用

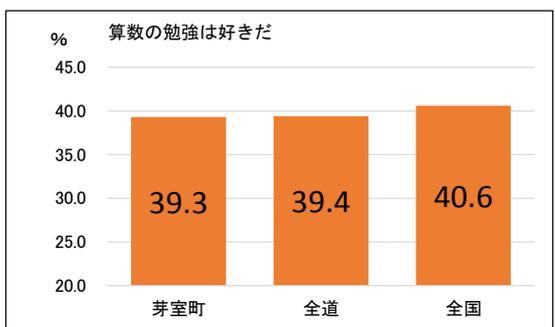
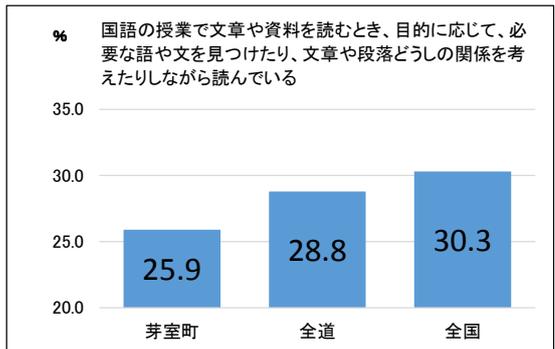
# ■芽室町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、児童数:200人)

## 【教科全体の状況】

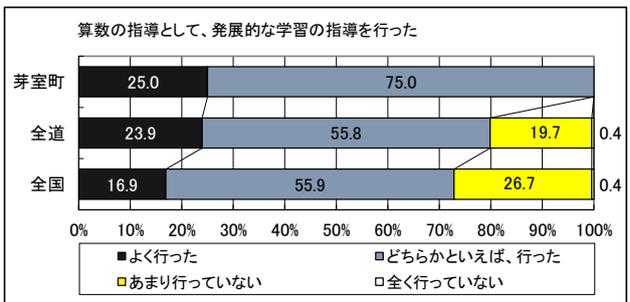
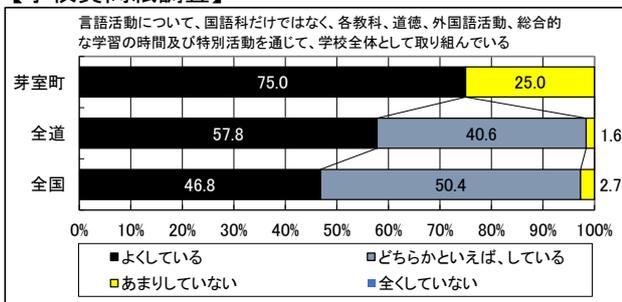
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「読むこと」で全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 算数では、「図形」で全国に最も近くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んだ結果、国語の授業で文章や資料を読むとき、目的に応じて、必要な語や文を見つけたり、文章や段落どうしの関係を考えたりしながら読んでいると回答した児童の割合が増え、「読むこと」で全国に最も近くなったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業で文章や資料を読むとき、目的に応じて、必要な語や文を見つけたり、文章や段落どうしの関係を考えたりしながら読んでいる」と回答した児童の割合が、最も全国に近くなっている。</li> <li>○ 「算数の勉強は好きだ」と回答した児童の割合が全道とほぼ同様である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、算数の指導として、発展的な学習の指導を行った結果、算数の勉強は好きだと回答した児童の割合が増え、「算数の「図形」で全国に最も近くなったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「算数の指導として、発展的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が全国及び全国を上回っている。</li> </ul>	

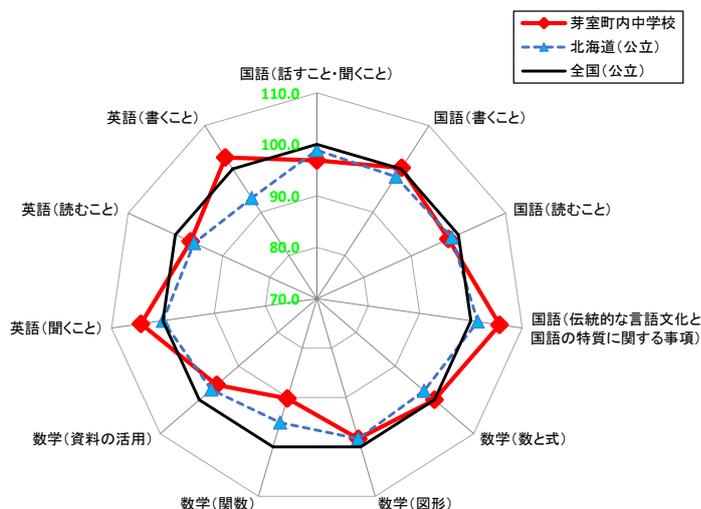
## 【芽室町の学力向上策】

- ◎ 少人数指導や習熟度別指導等の充実
- ◎ 学習課題の提示と終末を重視した授業の確立
- ◎ 教育活動助手や学校支援員の配置
- ◎ 授業と連動した朝学習や家庭学習の推進
- ◎ 全国学力・学習状況調査等で明らかになった成果や課題を踏まえた授業改善とたしかめテストの実施
- ◎ 小学校低学年での読み書き支援の実施や小学校の全学年における1学級35人以下となる学級編成の取組

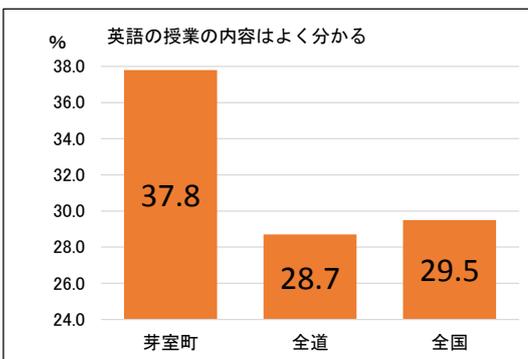
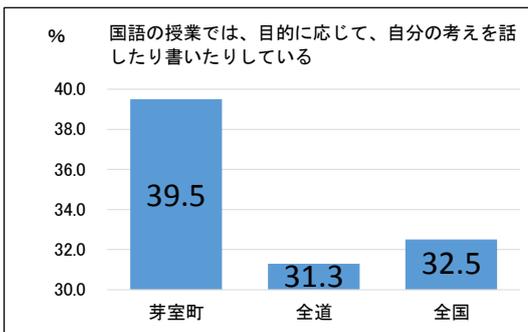
# ■芽室町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、生徒数:172人)

## 【教科全体の状況】

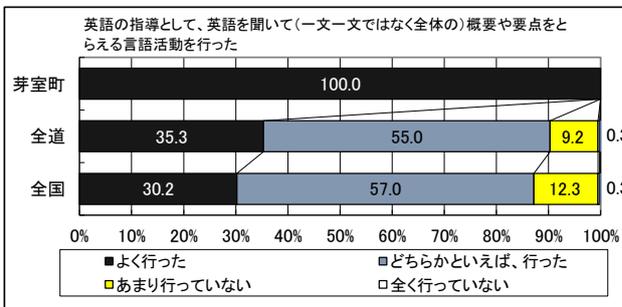
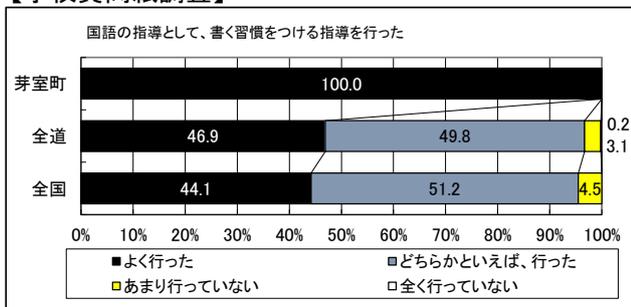
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「書くこと」で全国を、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 英語では、「聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校が、国語の指導として、書く習慣をつける指導を行った結果、国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり、書いたりしていると回答した生徒の割合が増え、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり、書いたりしている」と回答した生徒の割合が全国を上回っている。</li> <li>○ 「英語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校が、英語の指導として、英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる言語活動を行った結果、英語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が増え、英語の、「聞くこと」「書くこと」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全ての学校が、「国語の指導として、書く習慣をつける指導を行った」と回答している。</li> <li>○ 全ての学校が、「英語の指導として、英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる言語活動を行った」と回答している。</li> </ul>	

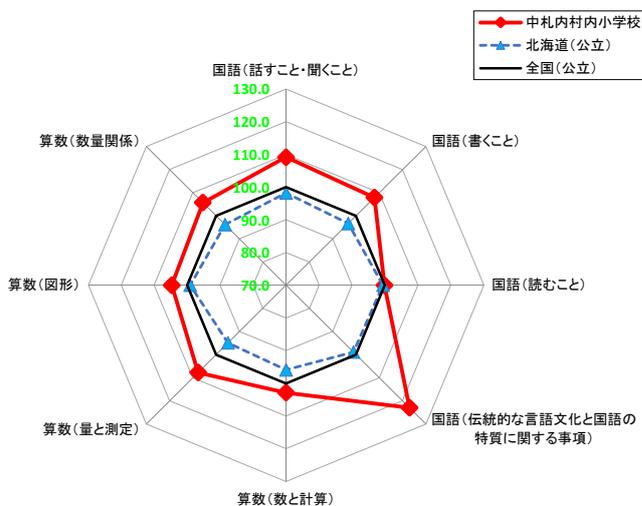
## 【芽室町の学力向上策】

- ◎ 少人数指導や習熟度別指導等の充実
- ◎ 学習課題の提示と終末を重視した授業の確立
- ◎ 教育活動助手や学校支援員の配置
- ◎ 生徒及び保護者への年間授業計画の提示と家庭学習の推進
- ◎ 全国学力・学習状況調査等で明らかになった成果や課題を踏まえた授業改善
- ◎ 長期休業中における各学校での補習の実施

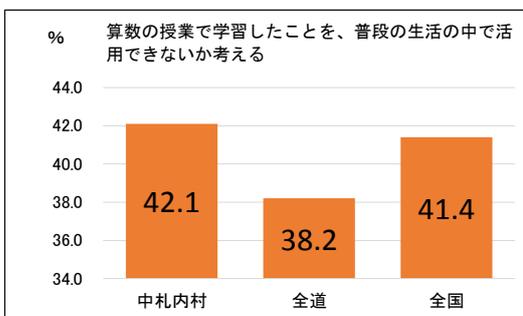
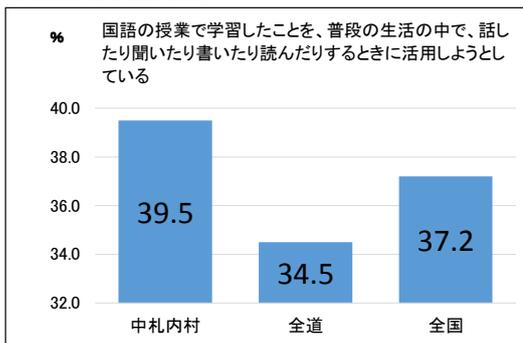
# ■中札内村内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:38人)

## 【教科全体の状況】

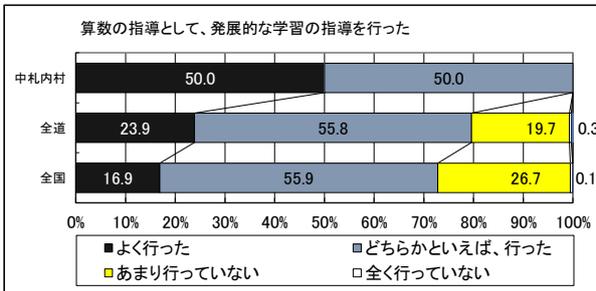
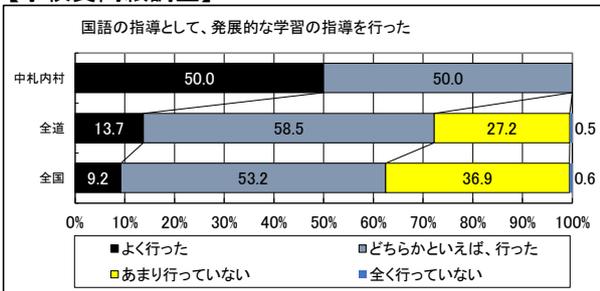
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> <li>○ 算数では、全ての領域で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、国語の指導として、発展的な学習の指導を行った結果、国語の授業で学習したことを、普段の生活の中で、話したり聞いたり書いたり読んだりするときに活用しようとしていると思うと回答した児童が増え、国語の「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業で学習したことを、普段の生活の中で、話したり聞いたり書いたり読んだりするときに活用しようとしていると思う」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考える」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、算数の指導として、発展的な学習の指導を行った結果、算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えたと回答した児童が増え、算数の全ての領域で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の指導として、発展的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「算数の指導として、発展的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

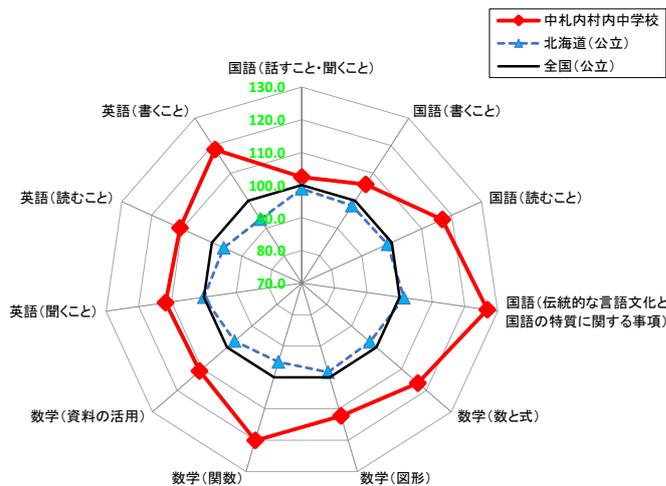
## 【中札内村の学力向上策】

- ◎ 教職員の実践的指導力向上のため、長期休業中における2村(更別村)の合同研修会等の実施
- ◎ 少人数指導や習熟度別学習等の指導による個に応じたきめ細かな指導の充実
- ◎ 放課後学習及び長期休業中の学習指導の充実
- ◎ PTA連合会と連携し、家庭生活見直しのため毎月第2土曜日における「ノーテレビデー・ノーゲームデー」の設定及び全村民への啓発
- ◎ 「家庭学習の手引」を全家庭に配付するなど、保護者と連携した取組の推進
- ◎ 「学力・体力向上サポート委員会」の設置、分析結果・授業改善の方策等を掲載した調査結果概要版の全戸配付による村民への公表、児童の学習状況の改善、家庭や地域の教育力の向上の推進

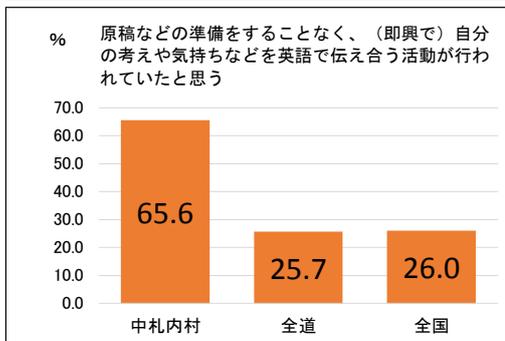
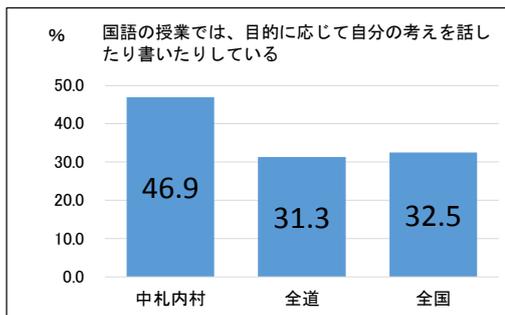
# ■中札内村内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:32人)

## 【教科全体の状況】

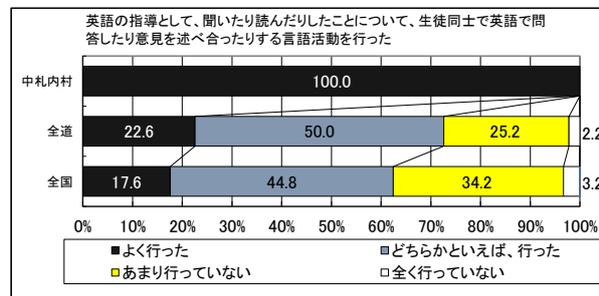
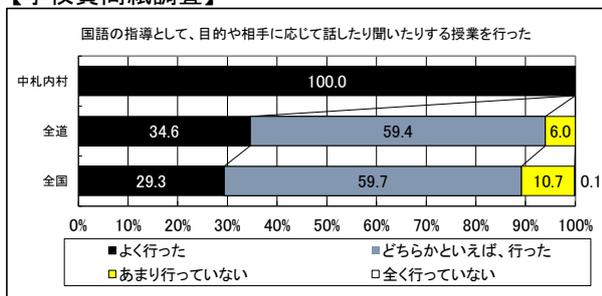
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、全ての領域で全国を上回っている。</li> <li>○ 数学では、全ての領域で全国を上回っている。</li> <li>○ 英語では、全ての領域で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った結果、国語の授業では、目的に応じて自分の考えを話したり書いたりしていると回答した生徒の割合が増え、国語の全ての領域で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業では、目的に応じて自分の考えを話したり書いたりしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思う」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 英語の指導として、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行った結果、原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思うと回答した生徒の割合が増え、英語の全ての領域で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った。</li> <li>○ 英語の指導として、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行った。</li> </ul>	

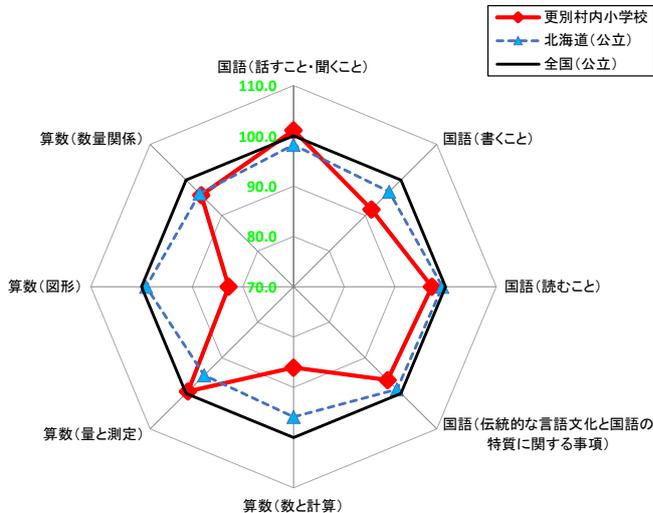
## 【中札内村の学力向上策】

- ◎ 教職員の実践的指導力向上のため、長期休業中における2村(更別村)の合同研修会等の実施
- ◎ 少人数指導や習熟度別学習等の指導による個に応じたきめ細かな指導の充実
- ◎ 放課後学習及び長期休業中の学習指導の充実
- ◎ PTA連合会と連携し、家庭生活見直しのため毎月第2土曜日における「ノーテレビデー・ノーゲームデー」の設定及び全村民への啓発
- ◎ 家庭学習の在り方の周知や評価(意欲を高めるコメント等)の取組の推進
- ◎ 「学力・体力向上サポート委員会」の設置、分析結果・授業改善の方策等を掲載した調査結果概要版の全戸配付による村民への公表、生徒の学習状況の改善、家庭や地域の教育力の向上の推進

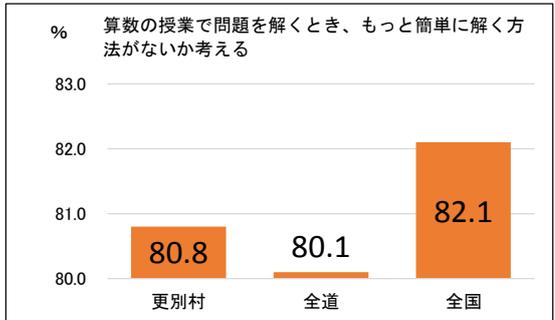
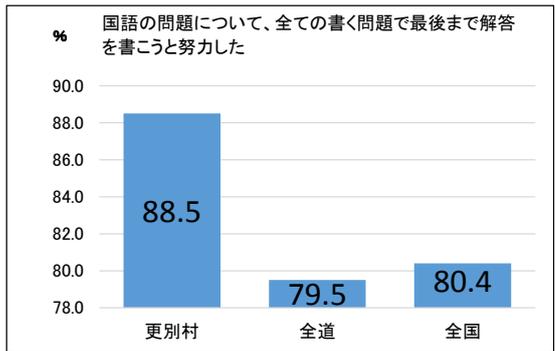
# ■更別村内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:26人)

## 【教科全体の状況】

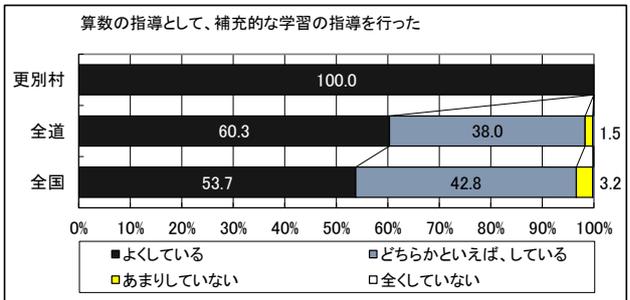
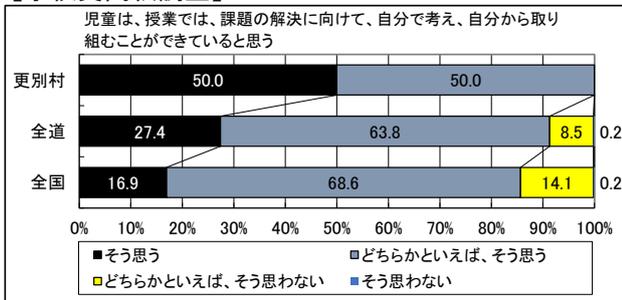
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「話すこと・聞くこと」で全国を上回っている。</li> <li>○ 算数では、「量と測定」で全国に最も近くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ結果、国語の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力したと回答した児童が増え、国語の「話すこと・聞くこと」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える」と回答した児童の割合が、全国に最も近くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、算数の指導として、補充的な学習の指導を行った結果、算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えると回答した児童が増え、算数の「量と測定」で全国に最も近づいたと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思う」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 全ての学校が「算数の指導として、補充的な学習の指導を行った」と回答している。</li> </ul>	

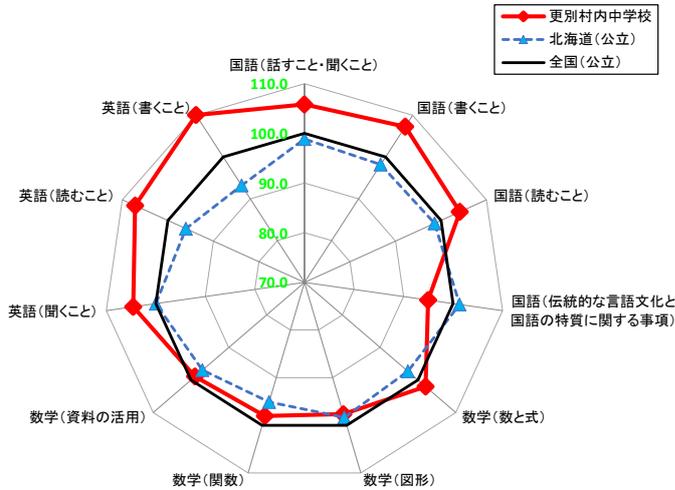
## 【更別村の学力向上策】

- ◎ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進
- ◎ 教職員の実践的指導力向上のため、長期休業中における2村(中札内村)の合同研修会等の実施
- ◎ 村教委主催の長期休業中における小・中学生を対象とした学習会の実施
- ◎ 個に応じた指導の充実のため、校内研修プログラムを活用した校内研修の充実
- ◎ 学びの連続性を確保するための小中連携教育の推進
- ◎ 分析結果・授業改善の方策等を広報を通じて全村民に周知することによる、学校における指導の充実や児童の学習状況の改善促進、家庭・地域と連携した教育力向上の推進

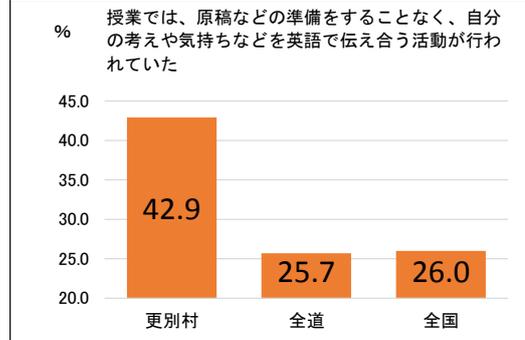
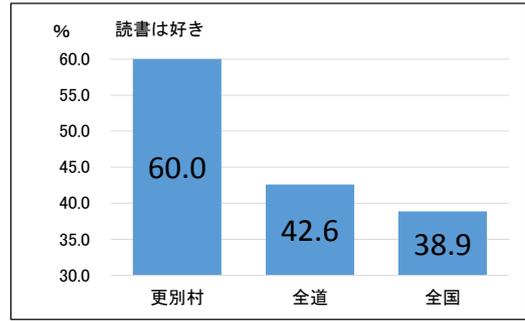
# 更別村内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:35人)

## 【教科全体の状況】

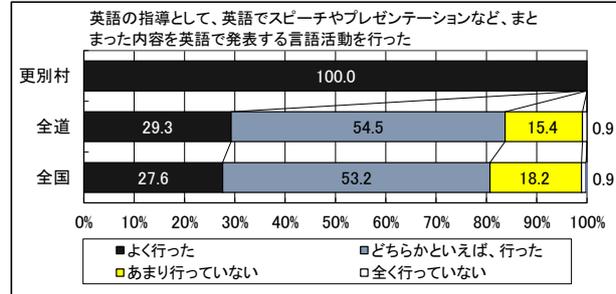
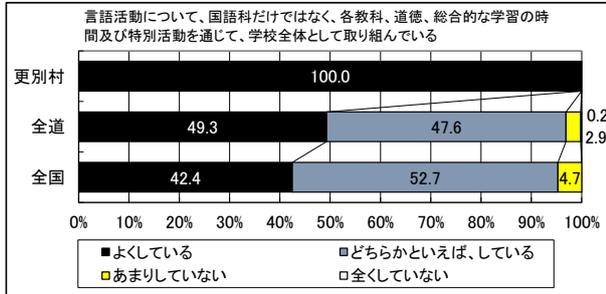
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」で全国を上回った。</li> <li>○ 数学では、「数と式」で全国を上回った。</li> <li>○ 英語では、全ての領域で全国を上回った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んだ結果、読書は好きと回答する生徒が増え、国語の「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」で全国を上回ったと考えられる。</li> <li>○ 英語の指導として、英語でスピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する言語活動を行った結果、授業では、原稿などの準備をすることなく、自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと回答する生徒が増え、英語の全ての領域で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「読書は好き」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回った。</li> <li>○ 「授業では、原稿などの準備をすることなく、自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回った。</li> </ul>	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んだ。</li> <li>○ 英語の指導として、英語でスピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する言語活動を行った。</li> </ul>	

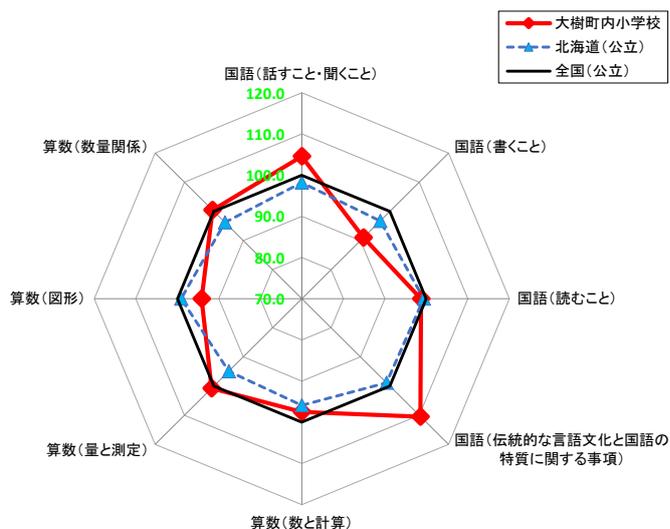
## 【更別村の学力向上策】

- ◎ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進
- ◎ 教職員の実践的指導力向上のため、長期休業中における2村(中札内村)の合同研修会等の実施
- ◎ 村教委主催の長期休業中における小・中学生を対象とした学習会の実施
- ◎ 個に応じた指導の充実のため、校内研修プログラムを活用した校内研修の充実
- ◎ 学びの連続性を確保するための小中連携教育の推進
- ◎ 分析結果・授業改善の方策等を広報を通じて全村民に周知することによる、学校における指導の充実や児童の学習状況の改善促進、家庭・地域と連携した教育力向上の推進

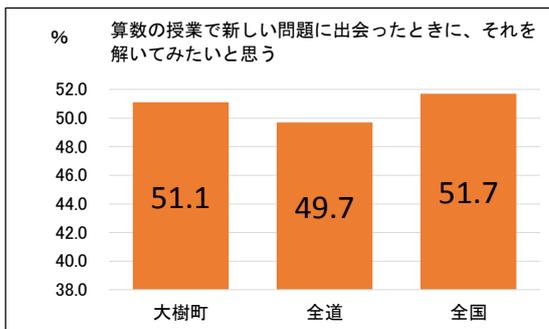
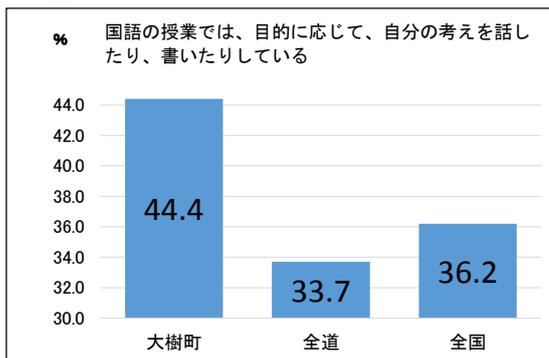
# ■大樹町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:45人)

## 【教科全体の状況】

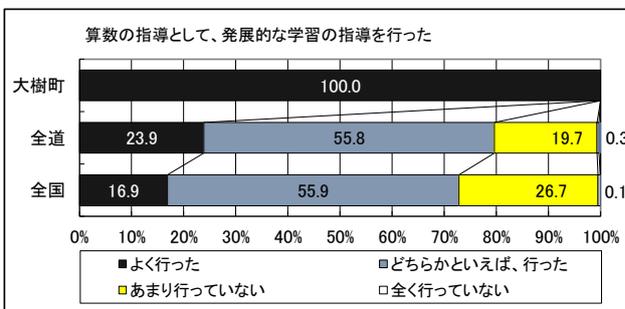
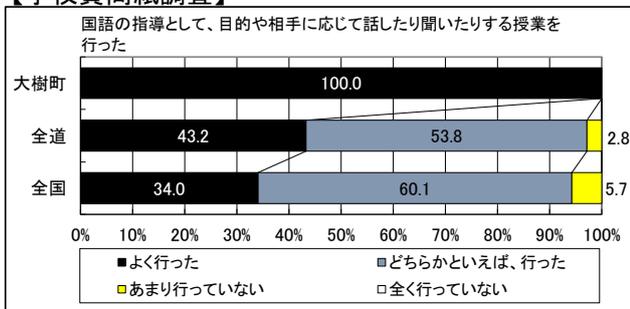
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> <li>○ 算数では、「量と測定」「数量関係」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った結果、国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり、書いたりしていると回答した児童が増え、国語の「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり、書いたりしている」と回答した児童の割合が全国を上回っている。</li> <li>○ 「算数の授業で新しい問題に出会ったときに、それを解いてみたいと思う」と回答した児童の割合が全国に近く、全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 算数の指導として、発展的な学習の指導を行った結果、算数の授業で新しい問題に出会ったときに、それを解いてみたいと回答した児童が増え、算数の「量と測定」「数量関係」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った。</li> <li>○ 算数の指導として、発展的な学習の指導を行った。</li> </ul>	

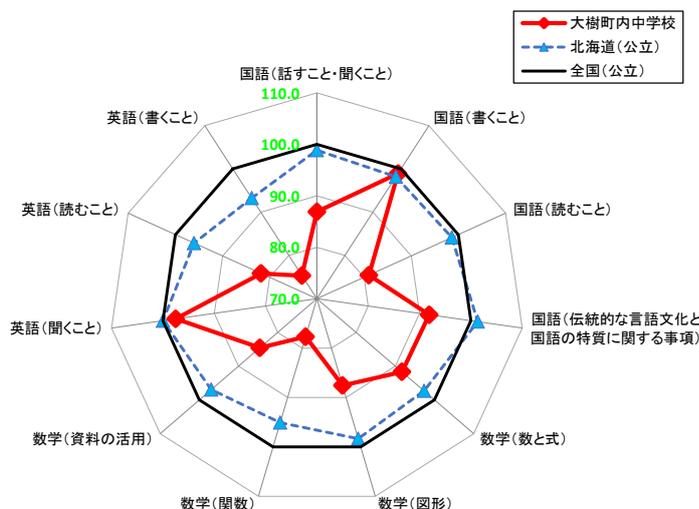
## 【大樹町の学力向上策】

- ◎ 加配教員の有効活用、チーム・ティーチングや習熟度別・少人数指導、補充学習の実施による個に応じた指導の充実
- ◎ 普段の「わかる楽しい力の付く授業」の積み上げによる学習意欲の向上と基礎的・基本的な学力の確実な定着
- ◎ 児童の学習意欲を喚起させ、主体的・対話的に課題解決に取り組み、できるまでやりきらせる授業づくり・学級づくり
- ◎ 「学校力向上に関する総合実践事業」実践指定校としての使命の再確認と取組の改善・充実

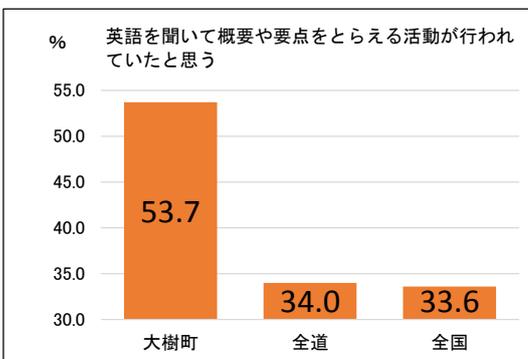
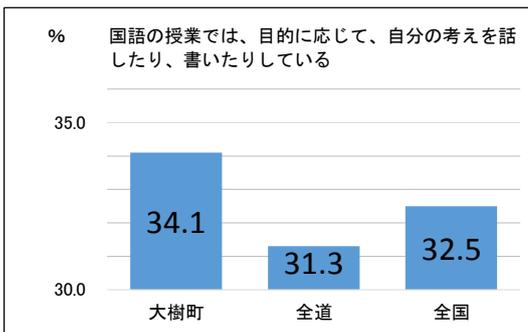
# ■大樹町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:41人)

## 【教科全体の状況】

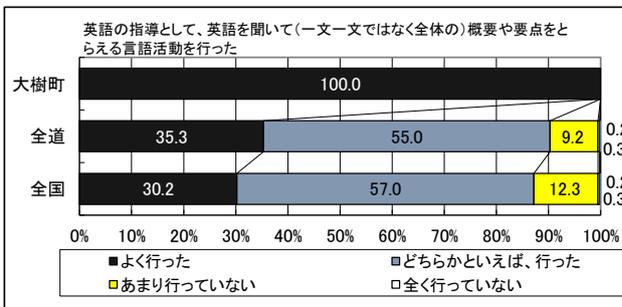
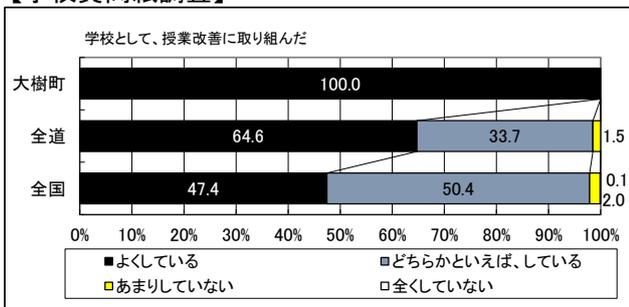
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「書くこと」で全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 数学では、「数と式」で全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 英語では、「聞くこと」で全国に最も近くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校として、授業改善に取り組んだ結果、国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり、書いたりしていると回答した生徒が増え、国語の「書くこと」で全国に最も近くなったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり、書いたりしている」と回答した生徒の割合が全国を上回っている。</li> <li>○ 「英語を聞いて概要や要点をとらえる活動が行われていたと思う」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 英語の指導として、英語を聞いて概要や要点をとらえる言語活動を行った結果、英語を聞いて概要や要点をとらえる活動が行われていたと思うと回答した生徒が増え、英語の「聞くこと」で全国に最も近くなったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校として、授業改善に取り組んだ。</li> <li>○ 英語の指導として、英語を聞いて概要や要点をとらえる言語活動を行った。</li> </ul>	

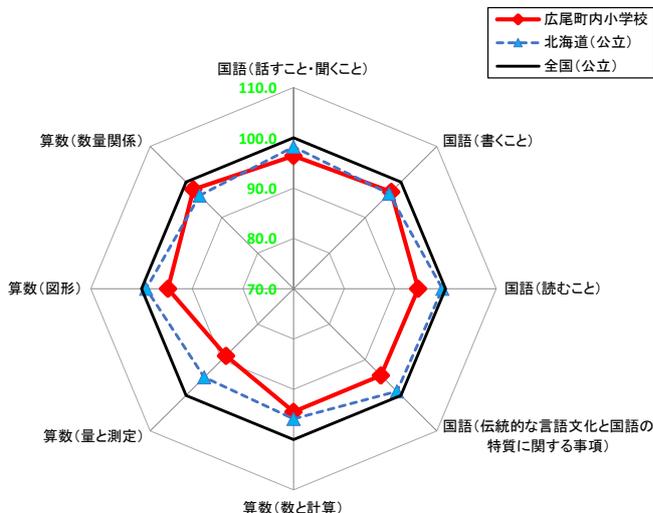
## 【大樹町の学力向上策】

- ◎ 学校力向上の取組の指定事業「学校力向上に関する総合実践事業」の成果の普及・啓発
- ◎ 校内研修等の実施により、教職員の資質向上を図る取組の充実
- ◎ 習熟度別指導の実施による基礎的な学力の定着
- ◎ 「自己管理手帳」を用いた家庭学習の計画と実施状況について全校体制で指導するシステム
- ◎ 定期テスト前等に全教職員による「放課後学習」の実施

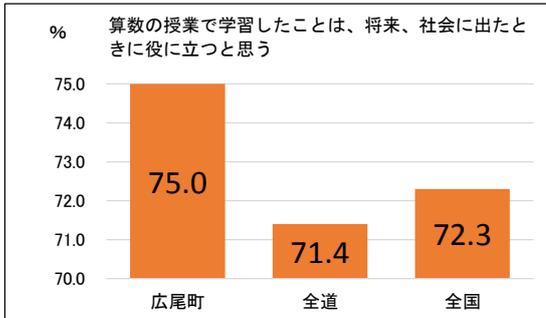
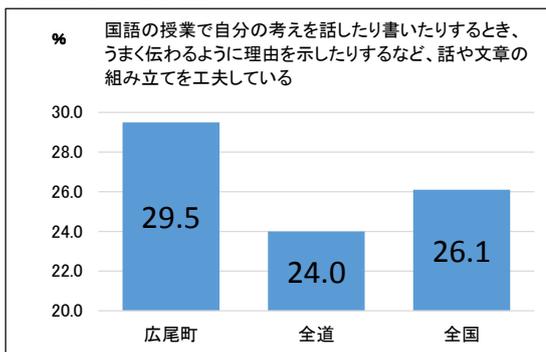
# ■ 広尾町内小学校の状況及び学力向上策 (学校数: 2校、児童数: 44人)

## 【教科全体の状況】

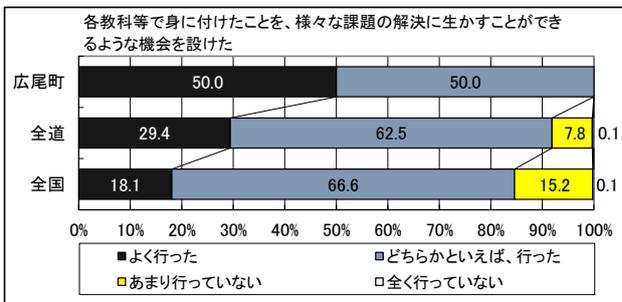
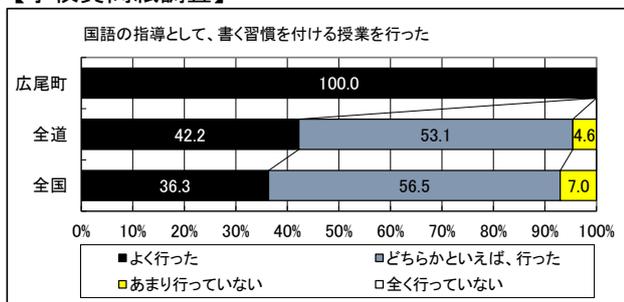
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「書くこと」で全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 算数では、「数量関係」で全国に最も近くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行った結果、国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝えるように理由を示したりするなど、話や文章の組み立てを工夫していると回答した児童が増え、国語の「書くこと」で全国に最も近づいたと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝えるように理由を示したりするなど、話や文章の組み立てを工夫している」と回答した児童の割合が全国を上回っている。</li> <li>○ 「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と回答した児童の割合が全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた結果、算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思うと回答した児童が増え、算数の「数量関係」で全国に最も近づいたと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全ての学校で、国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行った。</li> <li>○ 「各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

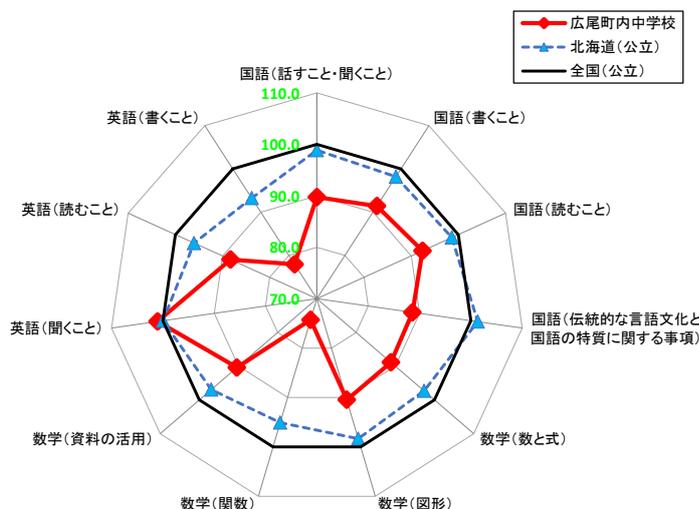
## 【広尾町の学力向上策】

- ◎ 授業改善支援事業における学力向上に向けた授業改善
- ◎ 個に応じたきめ細かな学習指導と規律ある生活習慣の定着
- ◎ 教員補助員の配置によるつまづきが見られる児童への指導の充実
- ◎ 長期休業中や放課後を利用した補充的な学習サポートの実施
- ◎ 朝や休み時間を活用した読書活動の実施
- ◎ 小中連携の充実
- ◎ 教科書と連動したクラウド教材とタブレットの導入

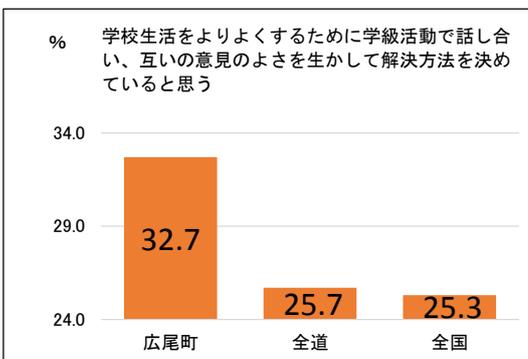
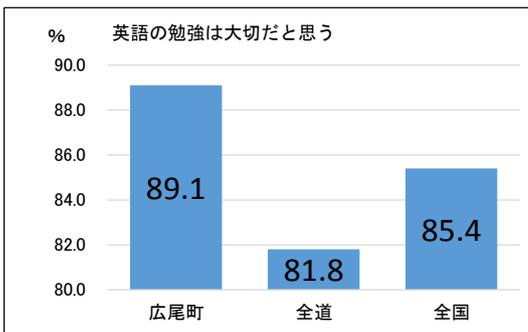
# ■ 広尾町内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 1校、生徒数: 55人)

## 【教科全体の状況】

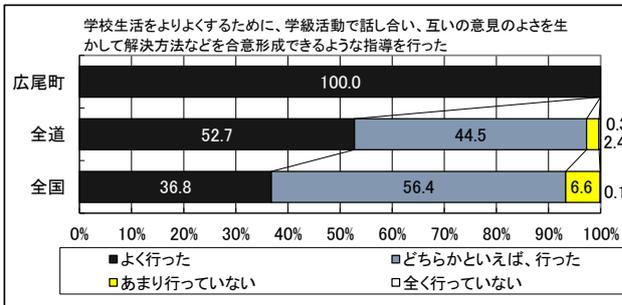
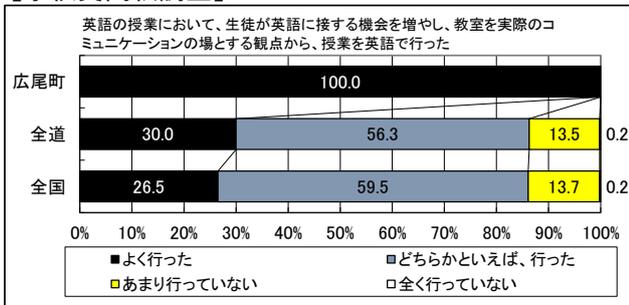
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	生徒質問紙	学校質問紙
英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語では、「聞くこと」で全国を上回っている。</li> <li>「英語の勉強は大切だと思う」と回答した生徒の割合が全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語の授業において、生徒が英語に接する機会を増やし、教室を実際のコミュニケーションの場とする観点から、授業を英語で行った。</li> </ul>
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学校生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思う」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活をよりよくするために、学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法などを合意形成できるような指導を行った。</li> </ul>
英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語の授業において、生徒が英語に接する機会を増やし、教室を実際のコミュニケーションの場とする観点から、授業を英語で行った結果、英語の勉強は大切だと思うと回答した生徒が増え、英語の「聞くこと」が全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活をよりよくするために、学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法などを合意形成できるような指導を行った結果、学校生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思うと回答した生徒が増えたと考えられる。</li> </ul>

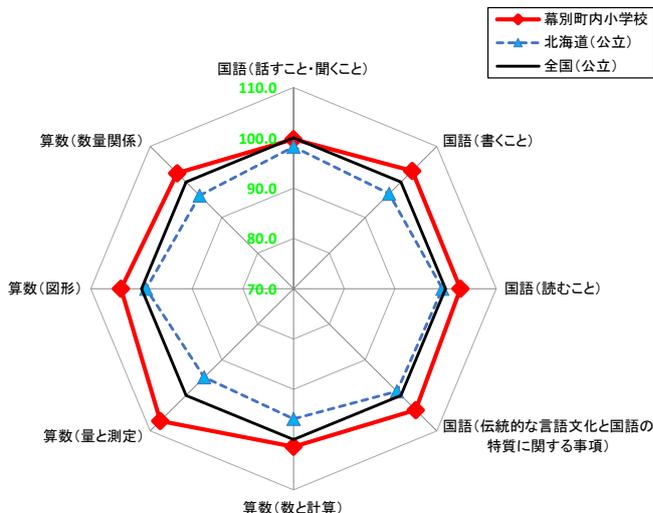
## 【広尾町の学力向上策】

- ◎ 授業改善支援事業における学力向上に向けた授業改善
- ◎ 個に応じたきめ細かな学習指導と規律ある生活習慣の定着
- ◎ 教員補助員や教科指導助手の配置によるつまづきが見られる生徒への指導と教科(数学・英語)の指導の充実
- ◎ 長期休業中や放課後を利用した補充的な学習サポート(北大生による支援を含む)の実施
- ◎ 漢字検定、英語検定、数学検定3級以上の受検料の補助
- ◎ 中高一貫教育と小中連携の充実
- ◎ 朝の10分間読書の実施

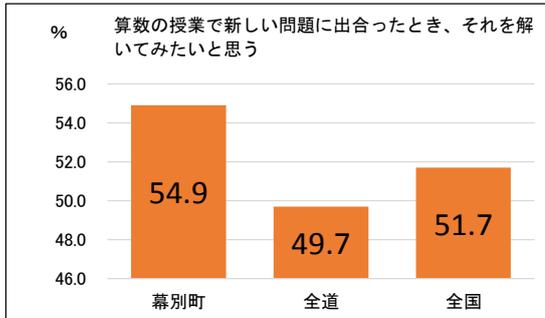
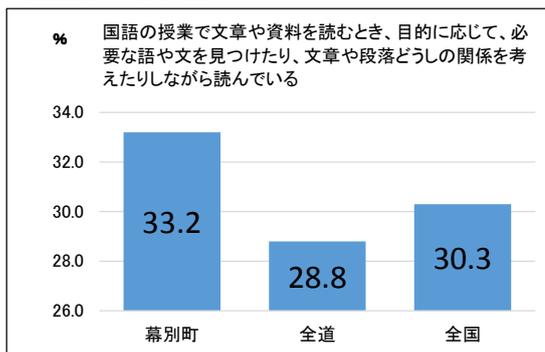
# ■幕別町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:9校、児童数:235人)

## 【教科全体の状況】

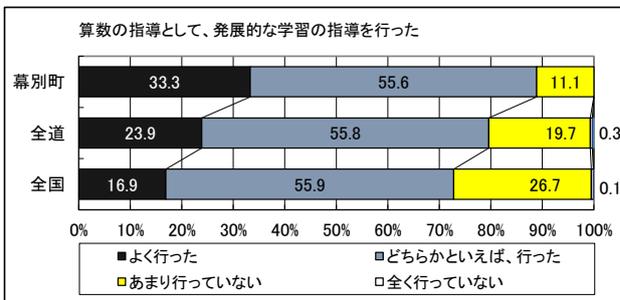
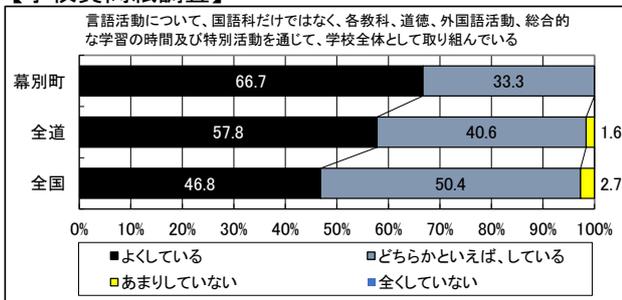
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> <li>○ 算数では、全ての領域で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んだ結果、「国語の授業で文章や資料を読むとき、目的に応じて、必要な語や文を見つけたり、文章や段落どうしの関係を考えたりしながら読んでいる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 各学校で、算数の指導として、発展的な学習の指導を行った結果、算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思うと回答する児童が増え、算数の全ての領域で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業で文章や資料を読むとき、目的に応じて、必要な語や文を見つけたり、文章や段落どうしの関係を考えたりしながら読んでいる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思う」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んだ」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「算数の指導として、発展的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

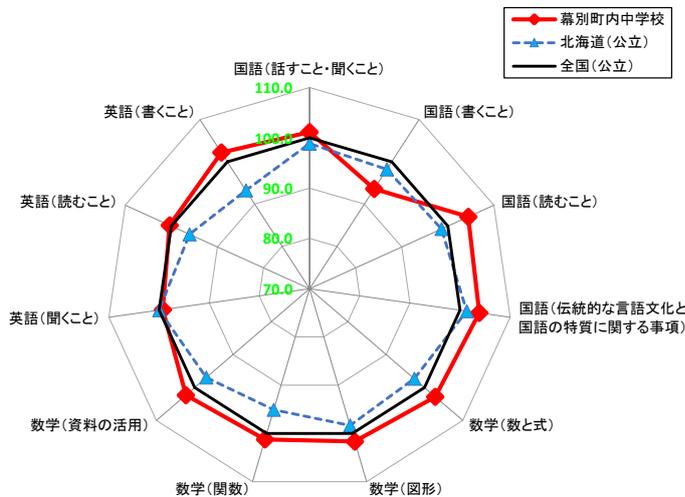
## 【幕別町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査等の結果を活用した授業改善及び教科等における言語活動の充実
- ◎ 学力向上に向けた専門的事項を指導する学校教育推進員及び国際交流員による継続的な支援
- ◎ 退職教員等の外部人材の活用による少人数指導やT・T、習熟の程度に応じた指導等の個に応じたきめ細かな指導の充実
- ◎ 小中一貫教育の推進

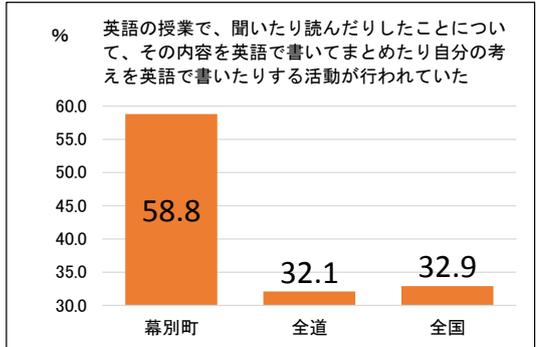
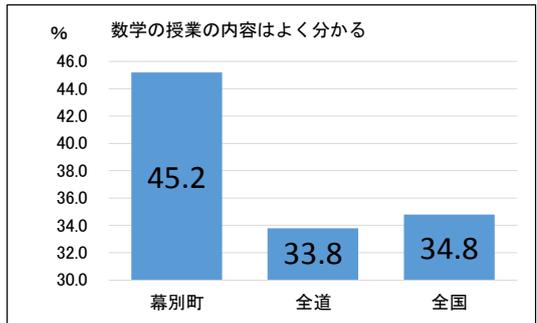
# ■幕別町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:5校、生徒数:222人)

## 【教科全体の状況】

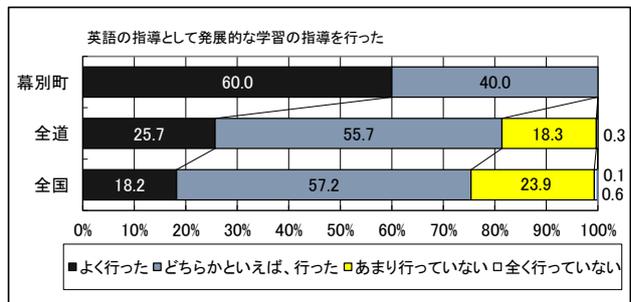
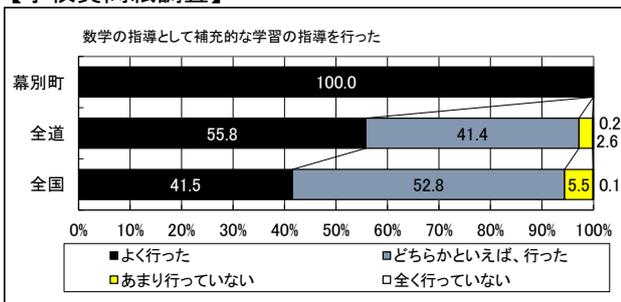
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> <li>○ 数学では、全ての領域で全国を上回っている。</li> <li>○ 英語では「読むこと」「書くこと」の領域で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、数学の指導として補充的な学習の指導を行った結果、数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が増え、数学の全ての領域で全国を上回ったと考えられる。</li> <li>○ 各学校で、英語の指導として発展的な学習の指導を行った結果、英語の授業で、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと回答した生徒が増え、英語の「読むこと」「書くこと」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が全国を上回っている。</li> <li>○ 「英語の授業で、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていた」と回答した生徒の割合が全国を上回っている。</li> </ul>	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全ての学校が、「数学の指導として補充的な学習の指導を行った」と回答している。</li> <li>○ 「英語の指導として発展的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

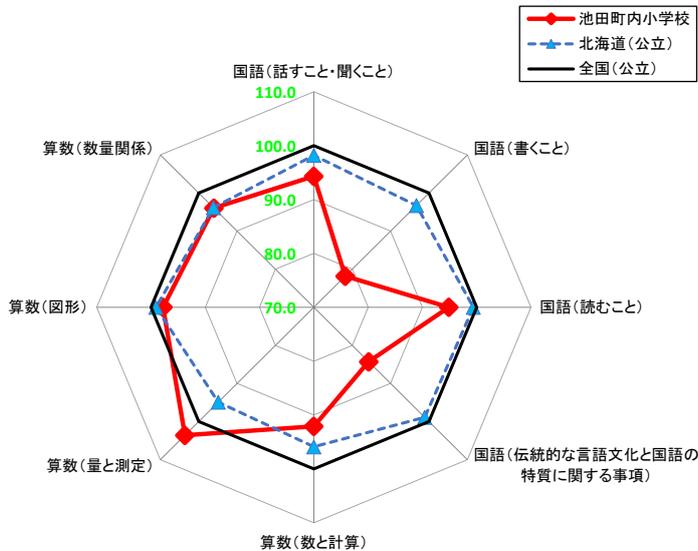
## 【幕別町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査等の結果を活用した授業改善及び教科等における言語活動の充実
- ◎ 学力向上に向けた専門的事項を指導する学校教育推進員及び国際交流員による継続的な支援
- ◎ 退職教員等の外部人材の活用による少人数指導やT・T、習熟の程度に応じた指導等の個に応じたきめ細かな指導の充実
- ◎ 小中一貫教育の推進

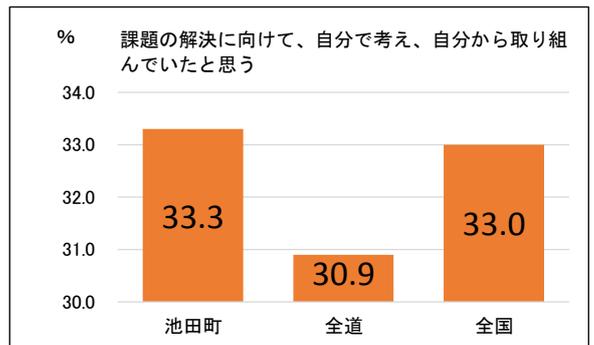
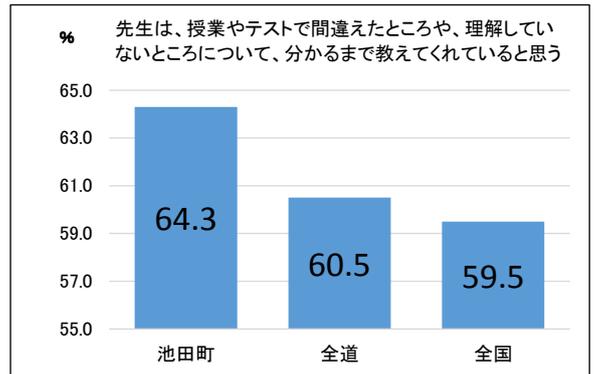
# 池田町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:43人)

## 【教科全体の状況】

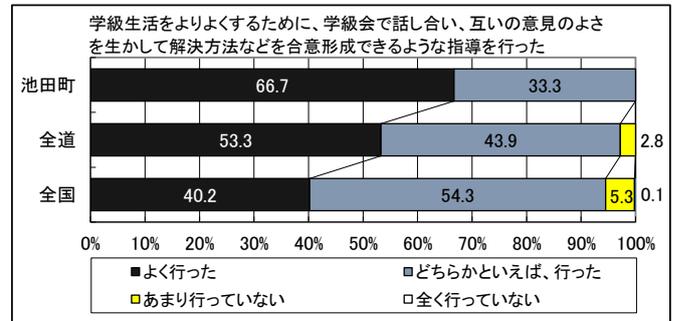
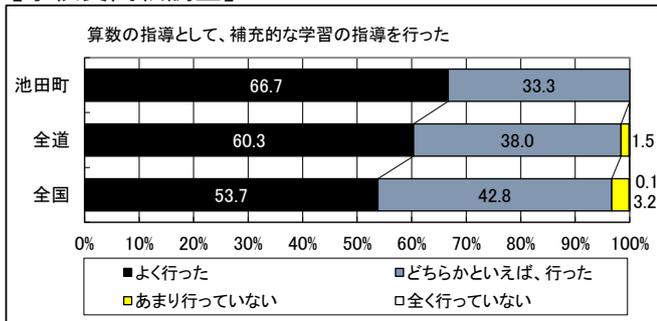
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	児童質問紙	学校質問紙
算数	○ 算数では、「量と測定」で全国を上回っている。	○ 「算数の指導として、補充的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。
国語	○ 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う」と回答した児童の割合が全国及び全道を上回っている。	○ 「学級生活をよりよくするために、学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法などを合意形成できるような指導を行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。
総合	○ 「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う」と回答した児童の割合が全国を上回っている。	○ 「学級生活をよりよくするために、学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法などを合意形成できるような指導を行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。

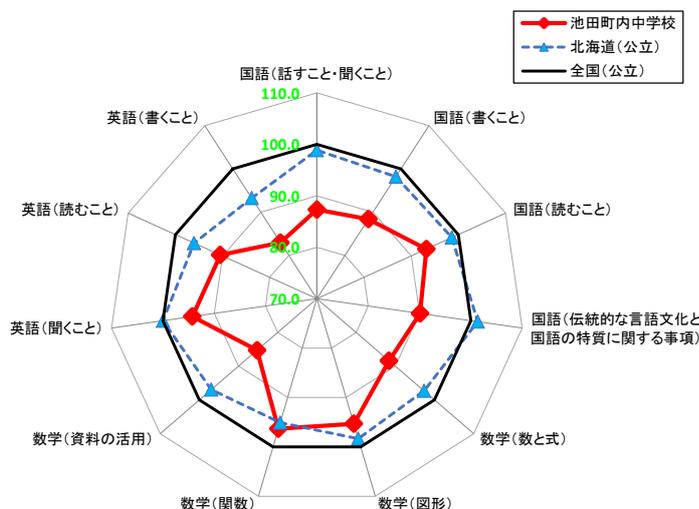
## 【池田町の学力向上策】

- ◎ 授業改善の取組、学力向上に向けた学校経営ビジョンの設定
- ◎ 少人数指導や習熟度別指導による子ども一人一人に応じたきめ細かな指導体制の構築
- ◎ 実物投影機の小学校全教室への設置
- ◎ 小・中学校が連携した学習規律の指導
- ◎ 児童一人一人の特性に応じた学習支援を行うための町費による臨時教員と学習・生活支援員の配置

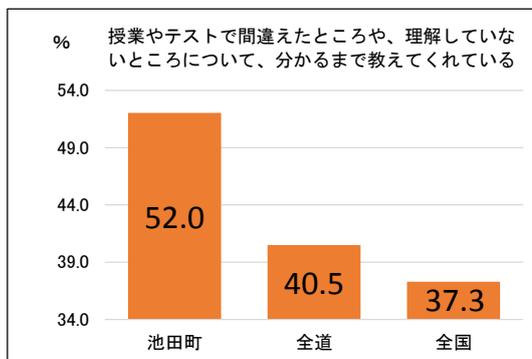
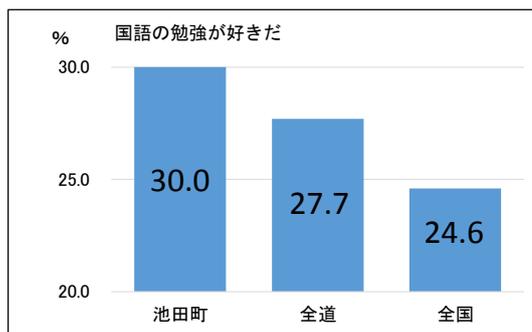
# 池田町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:50人)

## 【教科全体の状況】

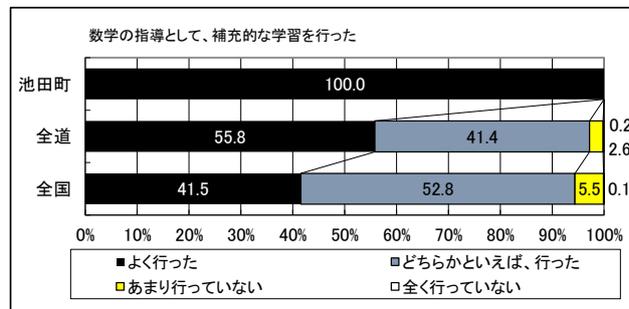
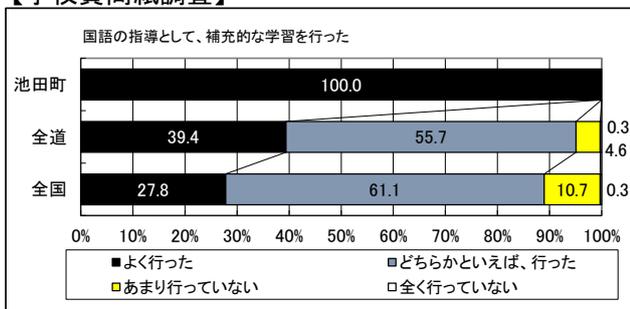
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「読むこと」で全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 数学では、「関数」で全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 英語では、「聞くこと」で全国に最も近くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、補充的な学習を行った結果、国語の勉強が好きであると回答した生徒が増え、国語の「読むこと」で全国に最も近づいたと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の勉強が好きだ」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 数学の指導として、補充的な学習を行った結果、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると回答した生徒が増え、数学の「関数」で全国に最も近づいたと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、補充的な学習を行った。</li> <li>○ 数学の指導として、補充的な学習を行った。</li> </ul>	

## 【池田町の学力向上策】

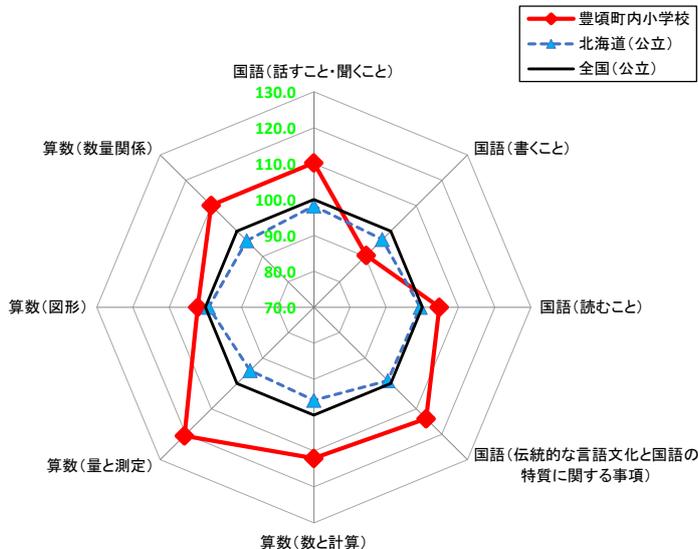
- ◎ 授業改善の取組、学力向上に向けた学校経営ビジョンの設定
- ◎ 少人数指導や習熟度別指導による子ども一人一人に応じたきめ細かな指導体制の構築
- ◎ 小・中学校が連携した学習規律の指導
- ◎ 生徒一人一人の特性に応じた学習支援を行うための町費による臨時教員の配置

# ■豊頃町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:23人)

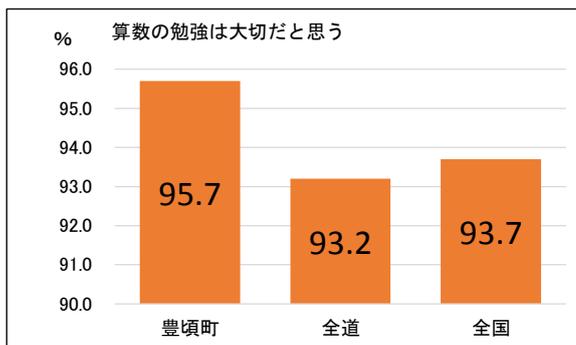
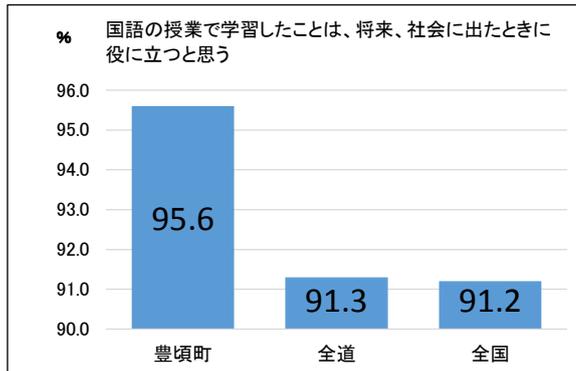
## 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

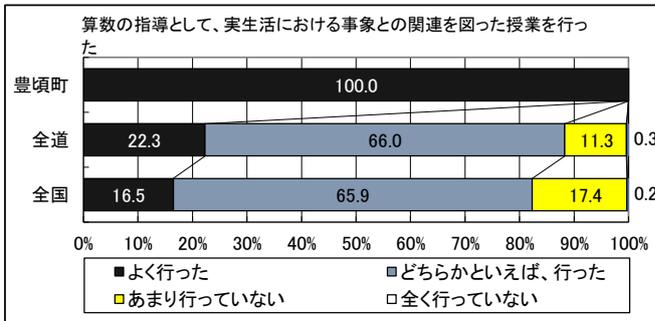
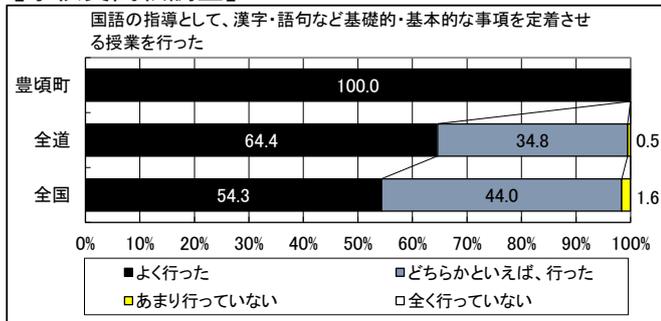
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った結果、国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思うと回答した児童の割合が増え、国語の「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 算数では、全ての領域で全国を上回っている。</li> <li>○ 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「算数の勉強は大切だと思う」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 算数の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った結果、算数の勉強は大切だと思うと回答した児童が増え、算数の全ての領域で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った。</li> <li>○ 算数の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った。</li> </ul>	

## 【豊頃町の学力向上策】

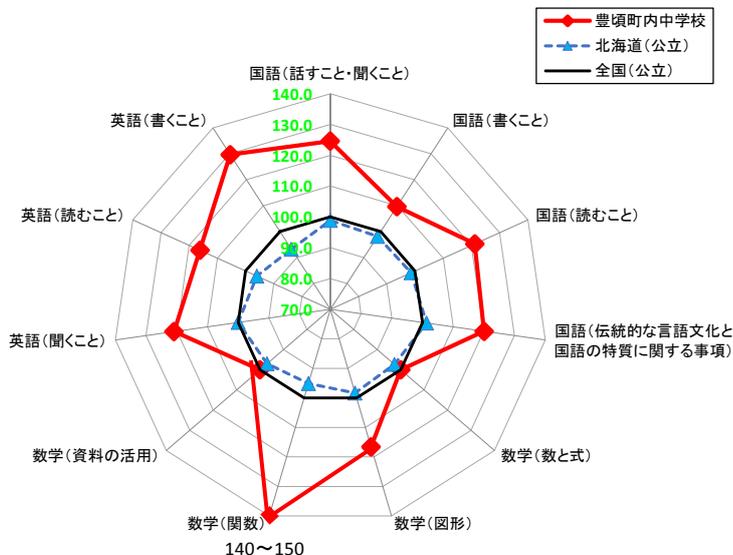
- ◎ 全国学力・学習状況調査の結果分析を基にした主体的な学習活動を重視した授業改善の取組
- ◎ 小中連携機能を生かした合同研修会の開催
- ◎ 「家庭学習の手引」を活用した家庭学習の習慣化
- ◎ ICT活用教育促進事業の実践指定校による取組の推進

# ■豊頃町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:16人)

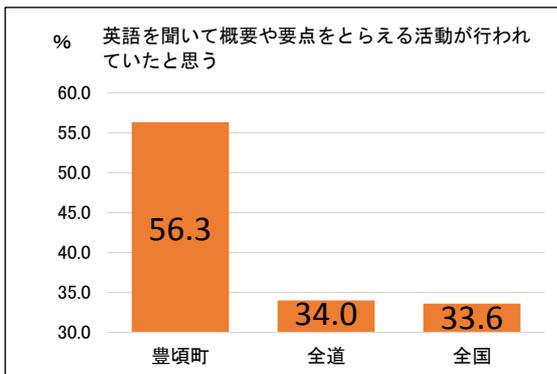
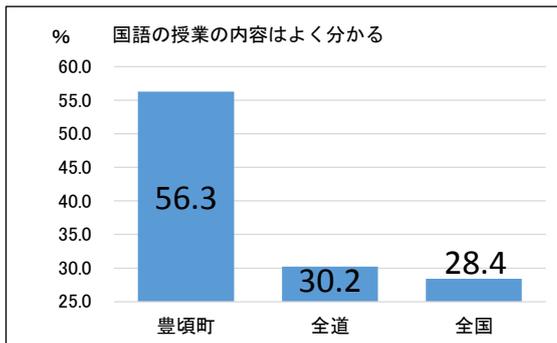
## 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

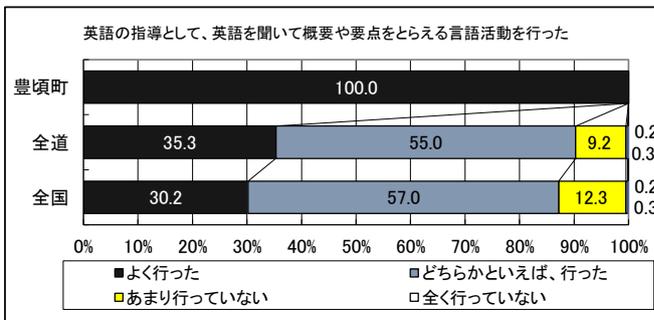
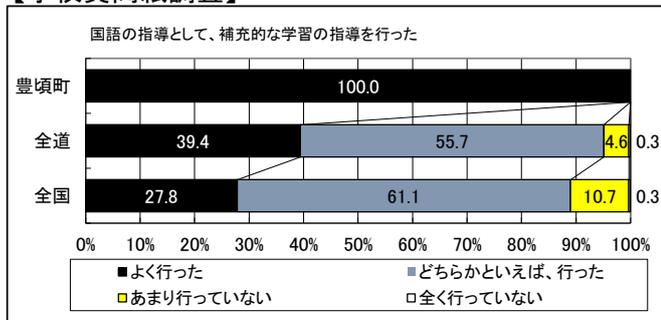
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、全ての領域で全国を上回っている。</li> <li>○ 数学では、「図形」「関数」で全国を上回っている。</li> <li>○ 英語では、全ての領域で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、補充的な学習の指導を行った結果、国語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が増え、国語の全ての領域で、全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「英語を聞いて概要や要点をとらえる活動が行われていたと思う」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 英語の指導として、英語を聞いて概要や要点をとらえる言語活動を行った結果、英語を聞いて概要や要点をとらえる活動が行われていたと思うと回答した生徒の割合が増え、英語の全ての領域で、全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、補充的な学習の指導を行った。</li> <li>○ 英語の指導として、英語を聞いて概要や要点をとらえる言語活動を行った。</li> </ul>	

## 【豊頃町の学力向上策】

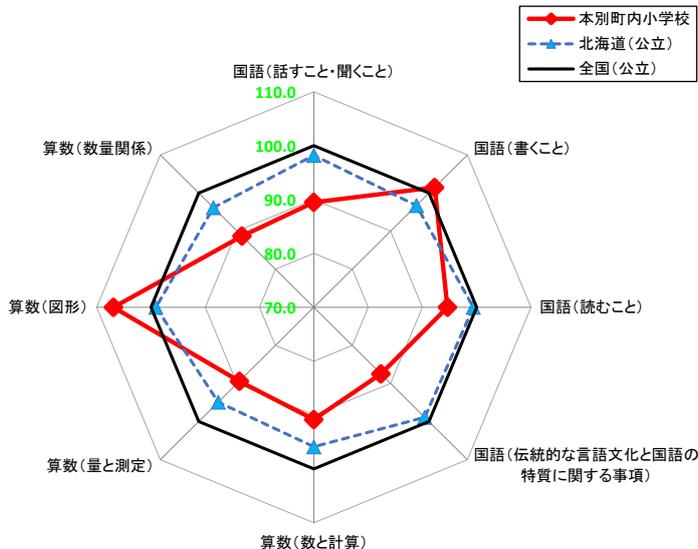
- ◎ 全国学力・学習状況調査の各教科領域別の結果分析を基にした授業改善の取組
- ◎ 小中連携機能を生かした合同研修会の開催
- ◎ 「家庭学習の手引」を活用した地域全体で家庭学習の習慣化を図る取組の推進

# ■本別町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:50人)

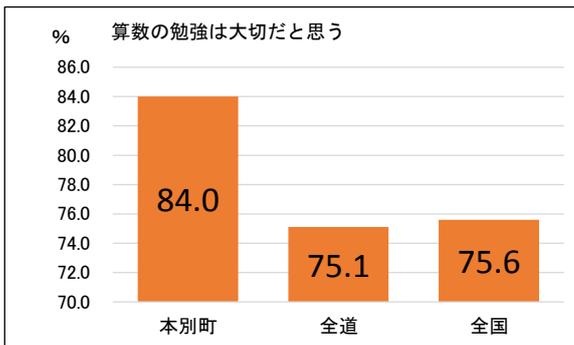
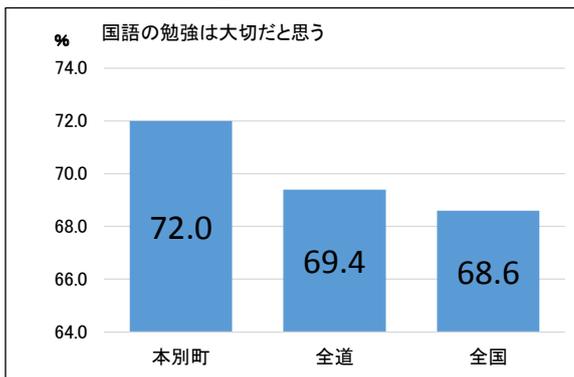
## 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

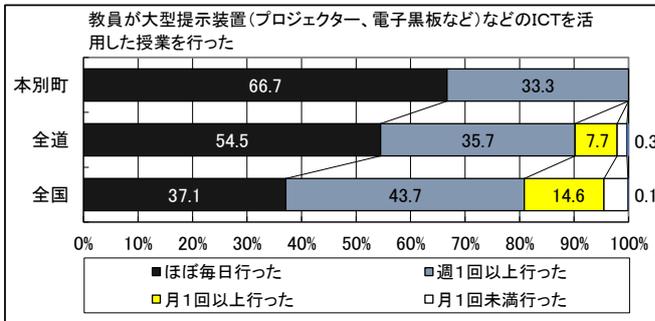
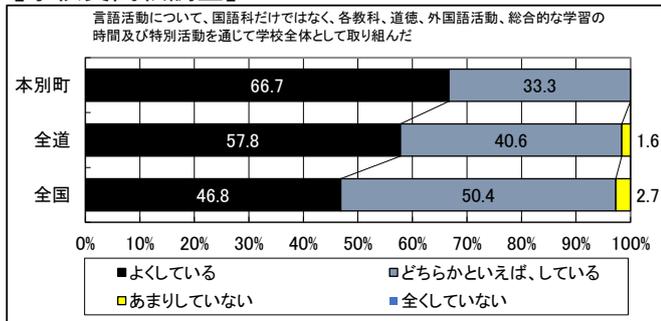
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	○ 国語では、「書くこと」で全国を上回っている。	○ 各学校で、言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて学校全体として取り組んだ結果、国語の勉強は大切だと思うと回答した児童が増え、国語の「書くこと」で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	○ 算数では、「図形」で全国を上回っている。	○ 各学校で、教員が大型提示装置(プロジェクター、電子黒板など)などのICTを活用した授業を行ったと回答した児童が増え、算数の「図形」で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて学校全体として取り組んだ」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。	
	○ 「教員が大型提示装置(プロジェクター、電子黒板など)などのICTを活用した授業を行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。	

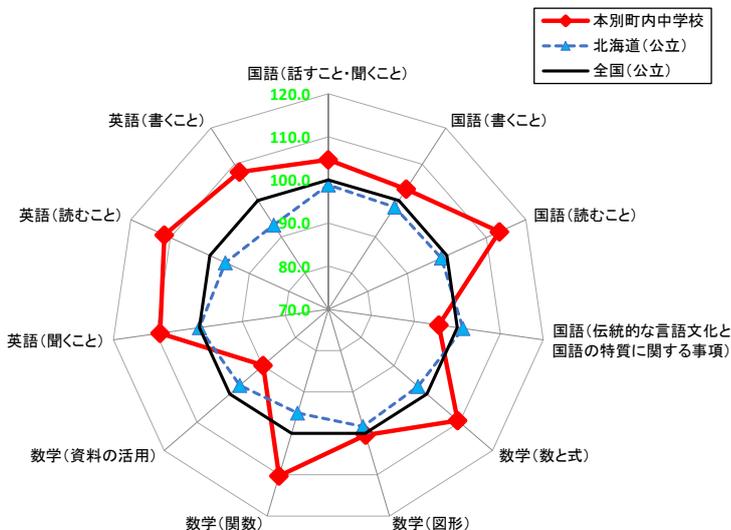
## 【本別町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査に基づいた検証改善サイクルの確立
- ◎ 町派遣教員の配置によるきめ細かな指導の充実
- ◎ 校種間連携の全町的な取組の推進
- ◎ ICT機器の設置等の教育環境の整備

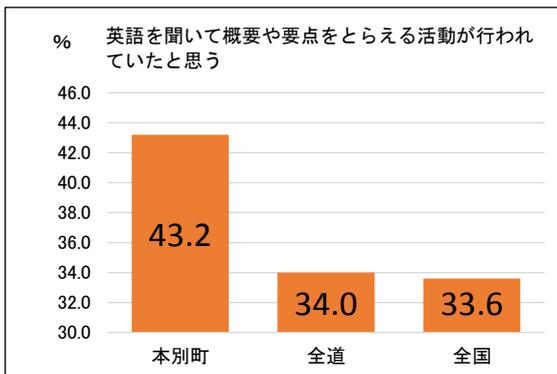
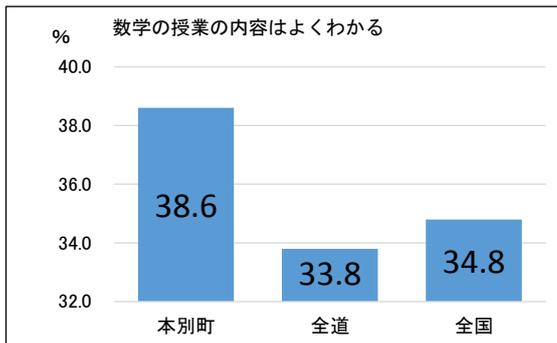
# ■本別町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:44人)

## 【教科全体の状況】

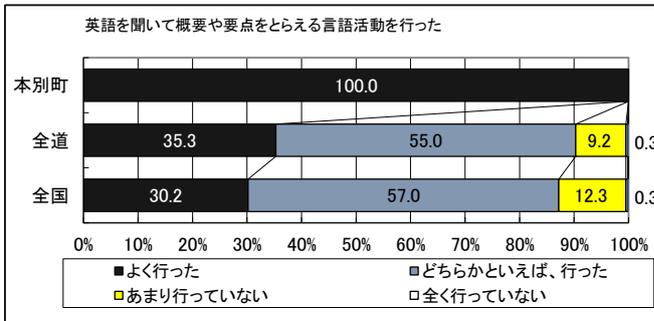
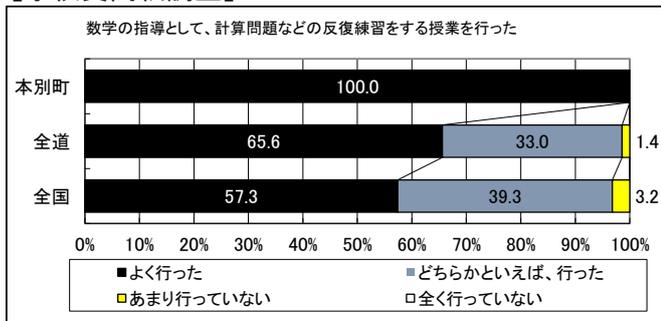
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」で全国を上回っている。</li> <li>○ 数学では、「数と式」「図形」「関数」で全国を上回っている。</li> <li>○ 英語では、全ての領域で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、数学の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行った結果、数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が増え、数学の「数と式」「図形」「関数」で、全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「英語を聞いて概要や要点をとらえる活動が行われていたと思う」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、英語を聞いて概要や要点をとらえる言語活動を行った結果、英語を聞いて概要や要点をとらえる活動が行われていたと思う」と回答した生徒の割合が増え、英語の全ての領域で、全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全ての学校が、「数学の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行った」と回答している。</li> <li>○ 全ての学校が、「英語を聞いて概要や要点をとらえる言語活動を行った」と回答している。</li> </ul>	

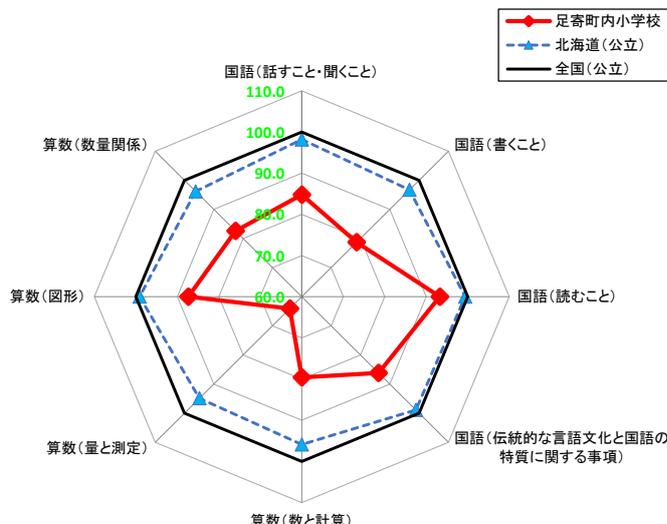
## 【本別町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査に基づいた検証改善サイクルの確立
- ◎ 町派遣教員の配置によるきめ細かな指導の充実
- ◎ 校種間連携の全町的な取組の推進
- ◎ ICT機器の設置等の教育環境の整備

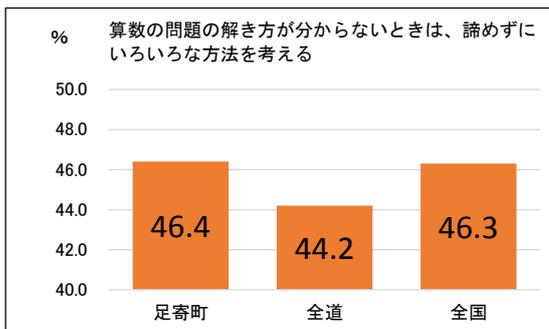
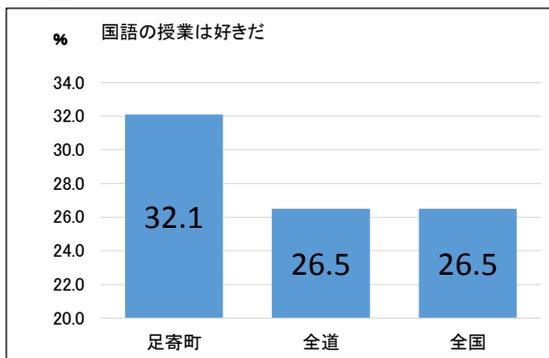
# ■足寄町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、児童数:56人)

## 【教科全体の状況】

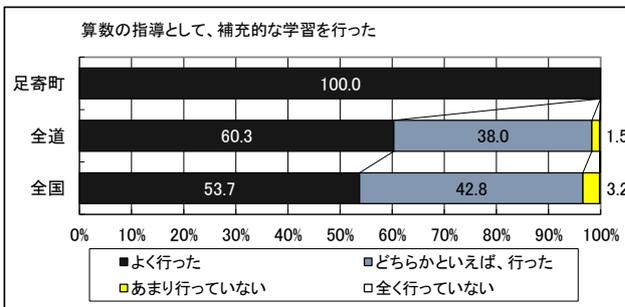
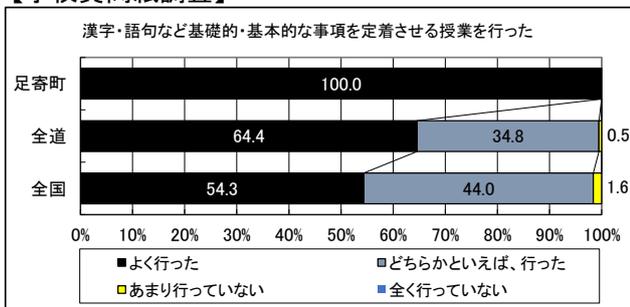
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「読むこと」で全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 算数では、「図形」で全国に最も近くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った結果、国語の授業は好きだと回答した児童が増え、国語の「読むこと」で全国に最も近づいたと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業は好きだ」と回答した児童が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える」と回答した児童が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、算数の指導として、補充的な学習を行った結果、算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えると回答した児童が増え、算数の「図形」で全国に最も近づいたと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全ての学校が、「国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った」と回答している。</li> <li>○ 全ての学校が、「算数の指導として、補充的な学習を行った」と回答している。</li> </ul>	

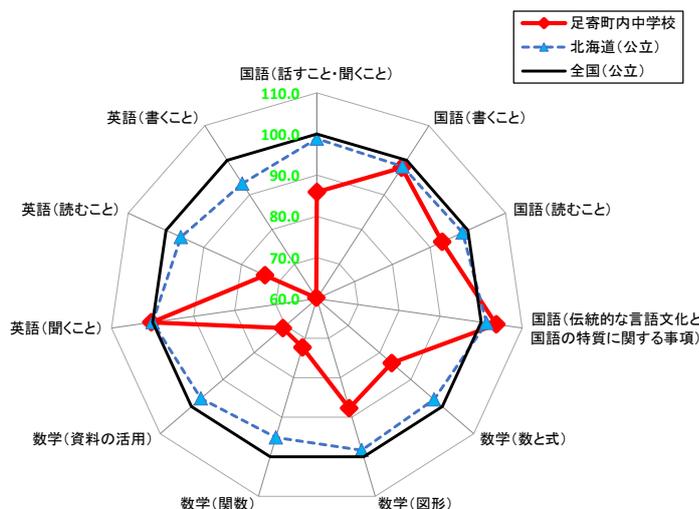
## 【足寄町の学力向上策】

- ◎ 足寄町学力向上推進プランに基づいた、学習量の確保と個に応じたきめ細かな指導や補充的な学習の充実
- ◎ 学習支援員の継続的配置による個に応じた指導の充実
- ◎ 義務教育9年間を見通した小・中連携による「学習の約束」の徹底
- ◎ 学社連携の観点での生活習慣の見直し、家庭学習・読書習慣の啓発

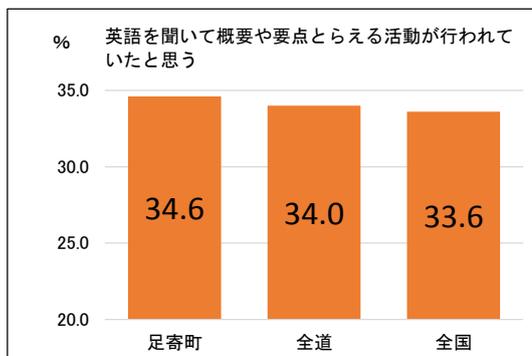
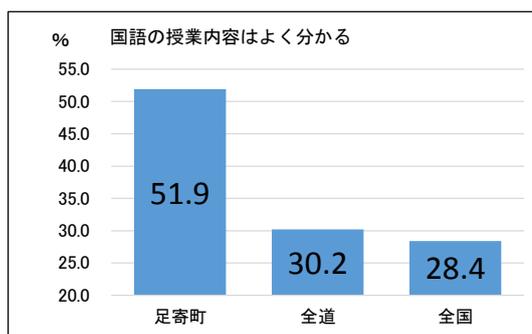
## ■足寄町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:52人)

### 【教科全体の状況】

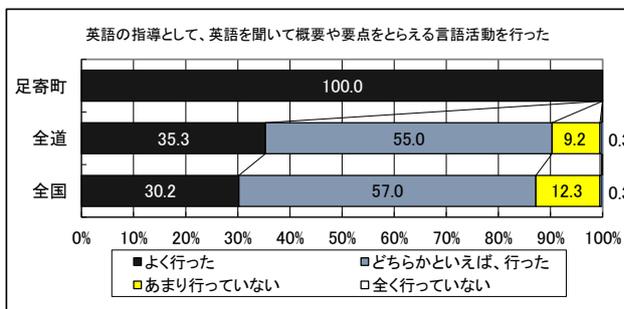
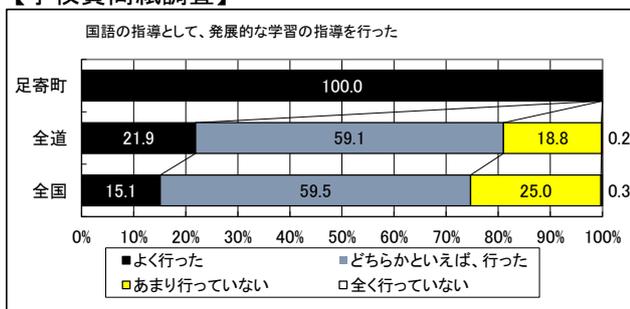
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



### 【生徒質問紙調査】



### 【学校質問紙調査】



### 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> <li>○ 英語では、「聞くこと」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、発展的な学習の指導を行った結果、国語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒が増え、国語の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「英語を聞いて概要や要点とらえる活動が行われていたと思う」と回答した生徒が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 英語の指導として、英語を聞いて概要や要点をとらえる言語活動を行った結果、英語を聞いて概要や要点とらえる活動が行われていたと思うと回答した生徒が増え、英語の「聞くこと」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、発展的な学習の指導を行った。</li> <li>○ 英語の指導として、英語を聞いて概要や要点をとらえる言語活動を行った。</li> </ul>	

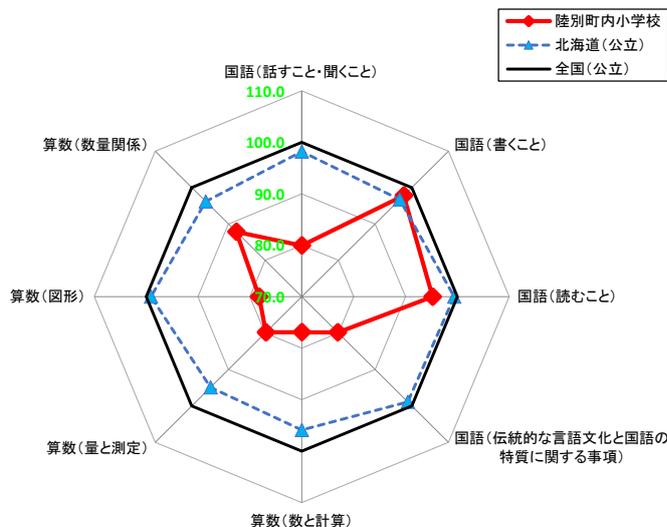
### 【足寄町の学力向上策】

- ◎ 足寄町学力向上推進プランに基づいた、学習量の確保と個に応じたきめ細かな指導や補充的な学習の充実
- ◎ 学習支援員の継続的配置による個に応じた指導の充実
- ◎ 義務教育9年間を見通した小・中連携による「学習の約束」の徹底
- ◎ 学社連携の観点での生活習慣の見直し、家庭学習・読書習慣の啓発

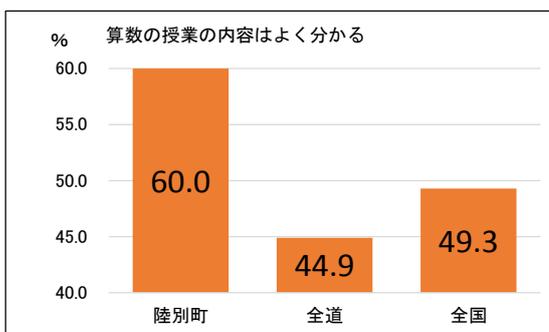
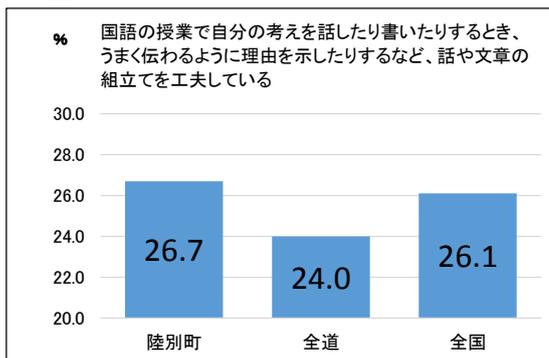
# ■陸別町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:15人)

## 【教科全体の状況】

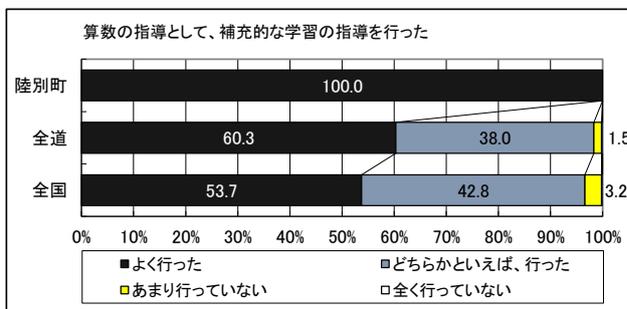
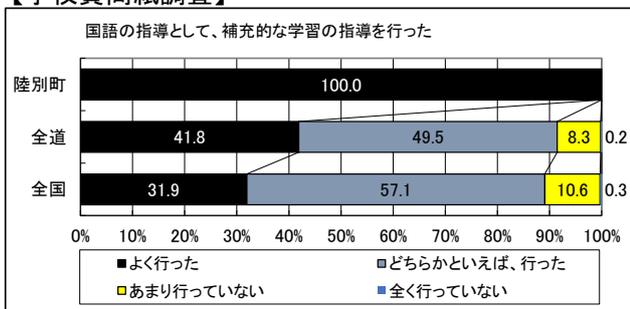
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	○ 国語では、「書くこと」で全国に最も近くなっている。	○ 国語の指導として、補充的な学習の指導を行った結果、国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝えるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していると回答した生徒が増え、国語の「書くこと」で全国に最も近づいたと考えられる。
児童質問紙	○ 算数では、「数量関係」で全国に最も近くなっている。	○ 「国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝えるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫している」と回答した児童が、全国を上回っている。
学校質問紙	○ 「算数の授業の内容はよく分かる」と回答した児童が、全国を上回っている。	○ 算数の指導として、補充的な学習の指導を行った結果、算数の授業の内容はよく分かる」と回答した児童が増え、算数の「数量関係」が全国に最も近づいたと考えられる。
	○ 国語の指導として、補充的な学習の指導を行った。	
	○ 算数の指導として、補充的な学習の指導を行った。	

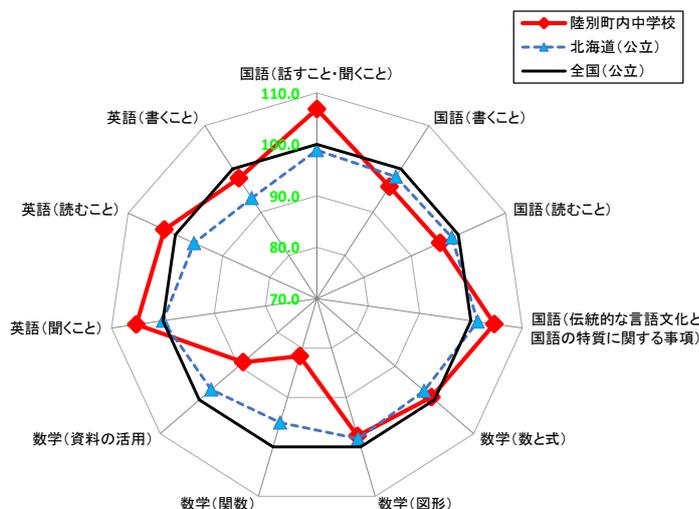
## 【陸別町の学力向上策】

- ◎ 少人数指導や習熟度別学習等個に応じた指導の充実
- ◎ 小中一貫教育の推進
- ◎ 地域の教育資源を生かした学校支援やふるさと教育の推進
- ◎ 土曜授業の推進

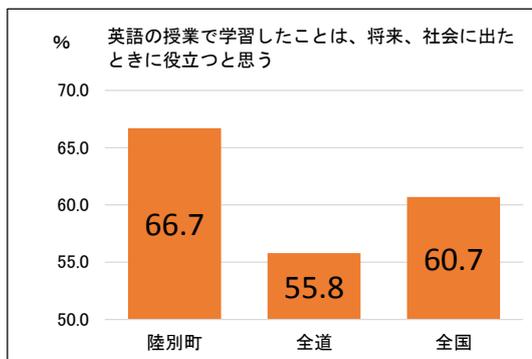
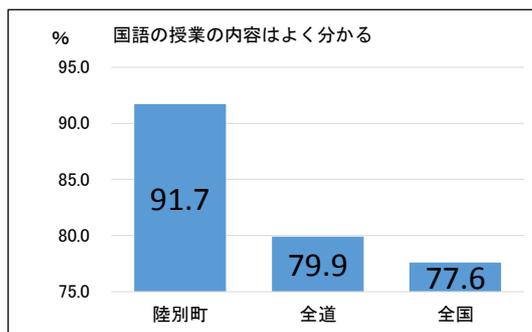
# ■陸別町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:12人)

## 【教科全体の状況】

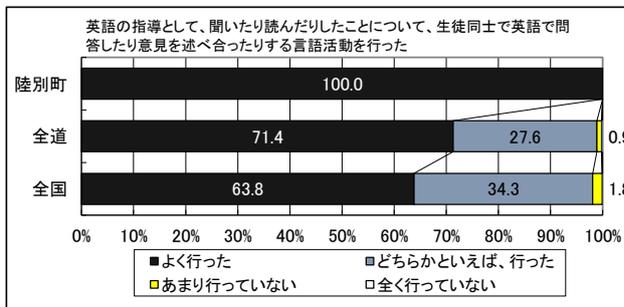
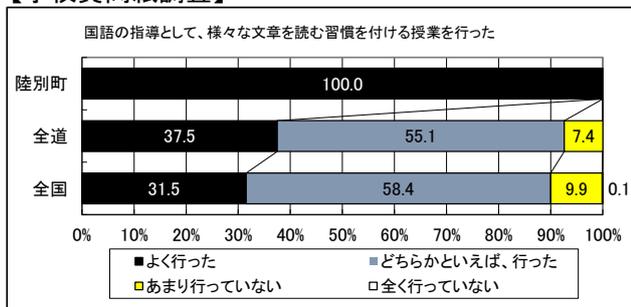
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> <li>○ 英語では、「読むこと」「聞くこと」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った。</li> <li>○ 英語の指導として、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行った。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思う」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った結果、国語の授業の内容はよく分かるという回答した生徒が増え、国語の「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。</li> <li>○ 英語の指導として、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行った結果、英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思うという回答した生徒が増え、英語の「読むこと」「聞くこと」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った。</li> <li>○ 英語の指導として、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行った。</li> </ul>	

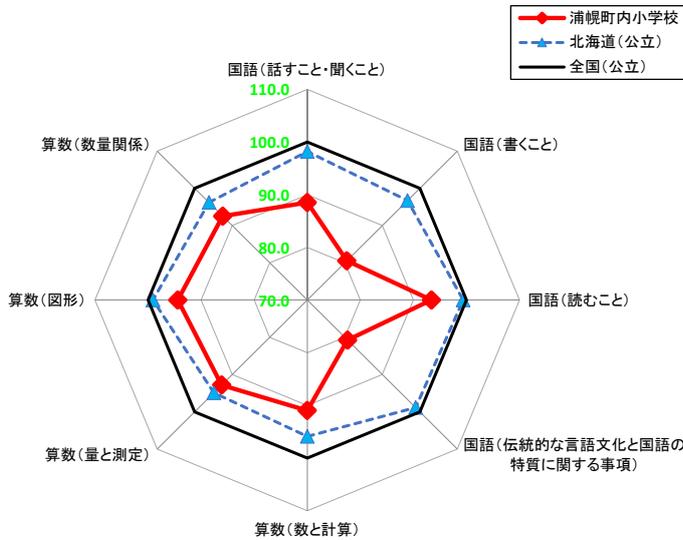
## 【陸別町の学力向上策】

- ◎ 朝と放課後の個別指導の充実
- ◎ 小中一貫教育の推進
- ◎ 地域の教育資源を生かした学校支援やふるさと教育の推進
- ◎ 土曜授業の推進

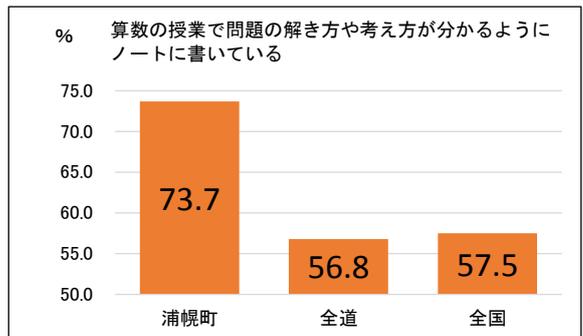
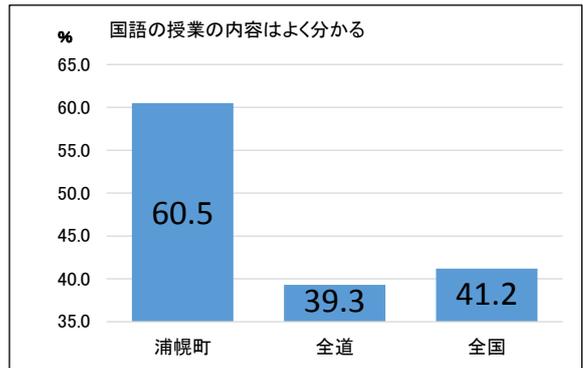
# 浦幌町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:38人)

## 【教科全体の状況】

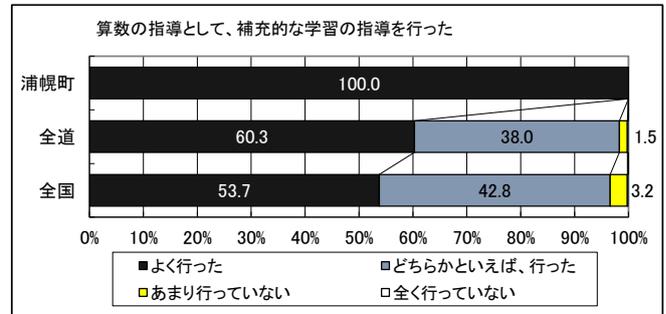
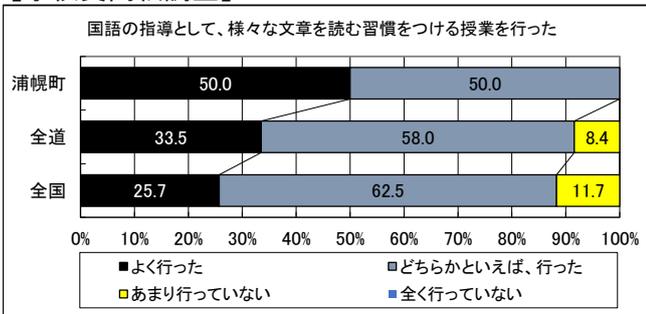
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「読むこと」で全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 算数では、「図形」で全国に最も近くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、国語の指導として、様々な文章を読む習慣をつける授業を行った結果、国語の授業の内容はよく分かる」と回答した児童が増え、国語の「読むこと」で全国に最も近づいたと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、算数の指導として、補充的な学習の指導を行った結果、算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」と回答した児童が増え、算数の「図形」で全国に最も近づいたと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の指導として、様々な文章を読む習慣をつける授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 全ての学校が、「算数の指導として、補充的な学習の指導を行った」と回答している。</li> </ul>	

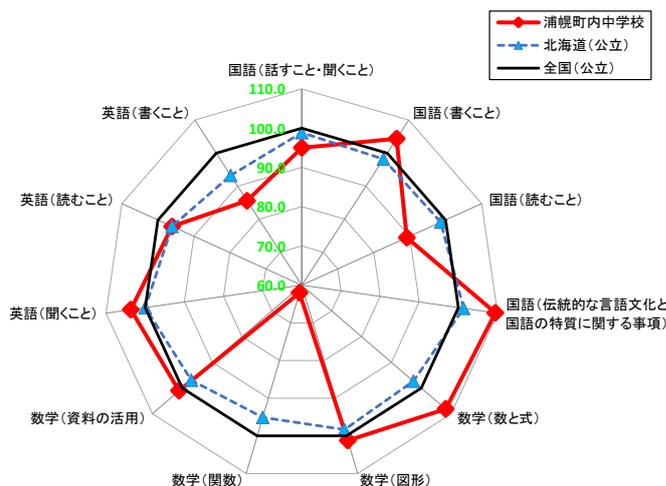
## 【浦幌町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査結果分析及び課題を明確にした数値目標の設定による検証改善サイクルの確立
- ◎ 放課後や長期休業期間中の学習サポートの実施
- ◎ 小中合同の研修会や乗り入れ授業の実施
- ◎ ICT機器の効果的な活用
- ◎ 保護者や地域と危機意識等を共有した「浦幌教育の日」の取組や、学校支援地域本部事業、浦幌スタイルの教育、小中一貫コミュニティ・スクールの取組の推進

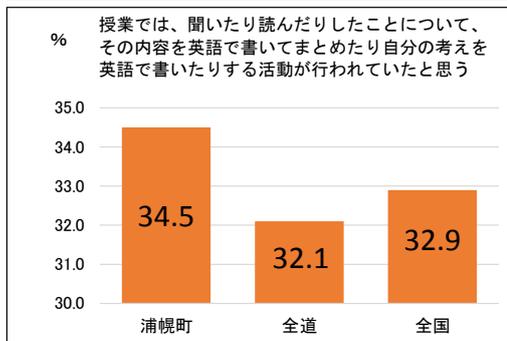
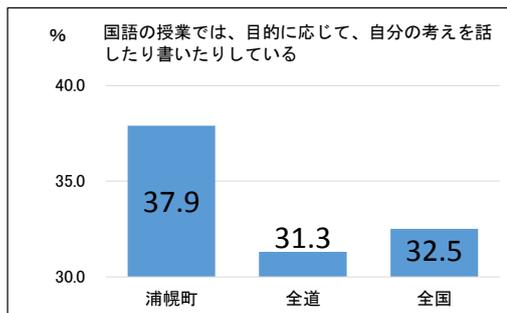
# 浦幌町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:29人)

## 【教科全体の状況】

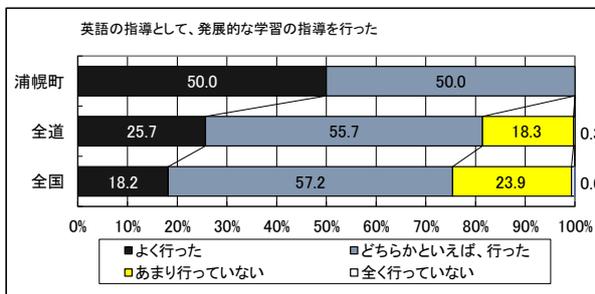
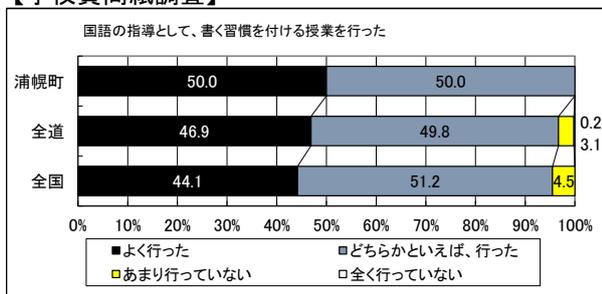
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。</li> <li>○ 数学では、「数と式」「図形」「資料の活用」で全国を上回っている。</li> <li>○ 英語では、「聞くこと」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行った結果、国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていると回答した生徒が増え、国語の「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思う」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、英語の指導として、発展的な学習の指導を行った結果、授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思うと回答した生徒が増え、英語の「聞くこと」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「英語の指導として、発展的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

## 【浦幌町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査結果分析及び課題を明確にした数値目標の設定による検証改善サイクルの確立
- ◎ 放課後や長期休業期間中の学習サポートの実施
- ◎ 小中合同の研修会や乗り入れ授業の実施
- ◎ ICT機器の効果的な活用
- ◎ 保護者や地域と危機意識等を共有した「浦幌教育の日」の取組や、学校支援地域本部事業、浦幌スタイルの教育、小中一貫コミュニティ・スクールの取組の推進